

03500.016098

0410

PATENT APPLICATION

5.8.02



IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

re Application of:

YOSATO HITAKA

Application No.: 10/045,155

Filed: January 15, 2002

For: INFORMATION PROCESSING)
APPARATUS, PRINT :
MANAGEMENT APPARATUS,)
PRINT MANAGEMENT SYSTEM :
AND METHOD, MEMORY)
MEDIUM STORING :
COMPUTER-READABLE)
PROGRAM THEREIN, AND :
PRINT CONTROL PROGRAM)

Examiner: Not Yet Assigned

Group Art Unit: NYA

RECEIVED

APR 04 2002

Technology Center 2100

March 7, 2002

Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT


Sir:

In support of Applicant's claim for priority under 35 U.S.C. § 119, enclosed is
a certified copy of the following Japanese application:

2001-007678, filed January 16, 2001.

Applicant's undersigned attorney may be reached in our New York office by telephone at (212) 218-2100. All correspondence should continue to be directed to our address given below.

Respectfully submitted,



Attorney for Applicant
LOCK SEE YU-JAHNES
Registration No. 38,667

FITZPATRICK, CELLA, HARPER & SCINTO
30 Rockefeller Plaza
New York, New York 10112-3801
Facsimile: (212) 218-2200

NY_MAIN 243571 v 1

CFO 16098 US / sum
U.S. Appl. No. 10/045,155



日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日
Date of Application:

2001年 1月16日

出 願 番 号
Application Number:

特願2001-007678

[ST.10/C]:

[JP2001-007678]

出 願 人
Applicant(s):

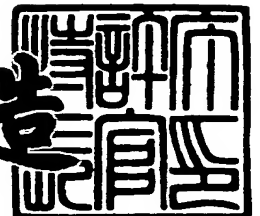
キヤノン株式会社

RECEIVED
APR 04 2002
Technology Center 2100

2002年 2月 8日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2002-3005030

【書類名】 特許願

【整理番号】 4324032

【提出日】 平成13年 1月16日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 3/12

【発明の名称】 情報処理装置及び印刷管理装置及び印刷管理システム及びその方法及びコンピュータ読み取り可能なプログラムが格納された記憶媒体及び印刷制御プログラム

【請求項の数】 54

【発明者】

【住所又は居所】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号キャノン株式会社内

【氏名】 日▲高▼ 興佐人

【特許出願人】

【識別番号】 000001007

【住所又は居所】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号

【氏名又は名称】 キャノン株式会社

【代表者】 御手洗 富士夫

【電話番号】 03-3758-2111

【代理人】

【識別番号】 100090538

【住所又は居所】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号キャノン株式会社内

【弁理士】

【氏名又は名称】 西山 恵三

【電話番号】 03-3758-2111

【選任した代理人】

【識別番号】 100096965

【住所又は居所】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号キャノン株式会

社内

【弁理士】

【氏名又は名称】 内尾 裕一

【電話番号】 03-3758-2111

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 011224

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9908388

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報処理装置及び印刷管理装置及び印刷管理システム及びその方法及びコンピュータ読み取り可能なプログラムが格納された記憶媒体及び印刷制御プログラム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネットを介して印刷管理装置と通信可能な情報処理装置における情報処理方法であって、

印刷オーダを前記印刷管理装置に送信する場合に、印刷オーダが前記印刷管理装置に送信されて印刷処理されずに管理されるべくアップロード指示を入力する入力工程と、

前記アップロード指示が入力された場合に、前記印刷管理装置にインターネットを介して該印刷オーダをアップロードするアップロード工程と、

前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダから、ユーザにより指定された1つ以上の印刷注文すべき印刷オーダの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信する印刷注文工程と、

を含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項2】 前記印刷管理装置にインターネットを介してアクセスし、前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダのオーダーリストを取得するリスト取得工程を更に含み、

前記印刷注文工程は、取得された印刷オーダのオーダーリストからユーザにより指定された1つ以上の印刷注文すべき印刷オーダの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信することを特徴とする請求項1記載の情報処理方法。

【請求項3】 アプリケーションにより生成された印刷対象データに基づいて印刷管理装置に印刷注文を行う印刷オーダを生成する印刷オーダ生成工程を更に含むことを特徴とする請求項1または2記載の情報処理方法。

【請求項4】 インターネットを介して前記印刷管理装置からプリンタ情報記述ファイルを取得するプリンタ情報取得工程を更に含み、

前記印刷オーダ生成工程は、取得したプリンタ情報記述ファイルに記述された

印刷設定に基づいて印刷オーダを生成することを特徴とする請求項 3 記載の情報処理方法。

【請求項 5】 インターネットを介して前記印刷管理装置からショップ情報ファイルを取得するショップ情報取得工程を更に含み、

前記印刷オーダ生成工程は、取得したショップ情報ファイルに基づくショップ名を含む印刷オーダを生成することを特徴とする請求項 3 または 4 記載の情報処理方法。

【請求項 6】 インターネットを介して印刷管理装置と通信可能な情報処理装置で実行可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体であって、

印刷オーダを前記印刷管理装置に送信する場合に、印刷オーダが前記印刷管理装置に送信されて印刷処理されずに管理されるべくアップロード指示を入力する入力工程と、

前記アップロード指示が入力された場合に、前記印刷管理装置にインターネットを介して該印刷オーダをアップロードさせるアップロード工程と、

前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダから、ユーザにより指定された 1 つ以上の印刷注文すべき印刷オーダの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信させる印刷注文工程と、

を含むことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 7】 前記印刷管理装置にインターネットを介してアクセスし、前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダのオーダーリストを取得させるリスト取得工程を更に含み、

前記印刷注文工程は、取得された印刷オーダのオーダーリストからユーザにより指定された 1 つ以上の印刷注文すべき印刷オーダの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信させることを特徴とする請求項 6 記載のコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 8】 アプリケーションにより生成された印刷対象データに基づいて印刷管理装置に印刷注文を行う印刷オーダを生成させる印刷オーダ生成工程を更に含むことを特徴とする請求項 6 または 7 記載のコンピュータ読み取り可能な

印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 9】 インターネットを介して前記印刷管理装置からプリンタ情報記述ファイルを取得させるプリンタ情報取得工程を更に含み、

前記印刷オーダー生成工程は、取得したプリンタ情報記述ファイルに記述された印刷設定に基づいて印刷オーダーを生成させることを特徴とする請求項 8 記載のコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 10】 インターネットを介して前記印刷管理装置からショップ情報ファイルを取得させるショップ情報取得工程を更に含み、

前記印刷オーダー生成工程は、取得したショップ情報ファイルに基づくショップ名を含む印刷オーダーを生成させることを特徴とする請求項 8 または 9 記載のコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 11】 インターネットを介して印刷管理装置と通信可能な情報処理装置で実行可能な印刷制御プログラムであって、

印刷オーダーを前記印刷管理装置に送信する場合に、印刷オーダーが前記印刷管理装置に送信されて印刷処理されずに管理されるべくアップロード指示を入力する入力工程と、

前記アップロード指示が入力された場合に、前記印刷管理装置にインターネットを介して該印刷オーダーをアップロードするアップロード工程と、

前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダーから、ユーザにより指定された 1 つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信する印刷注文工程と、

を情報処理装置に実行させるための印刷制御プログラム。

【請求項 12】 前記印刷管理装置にインターネットを介してアクセスし、前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダーのオーダーリストを取得するリスト取得工程を更に含み、

前記印刷注文工程は、取得された印刷オーダーのオーダーリストからユーザにより指定された 1 つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信するよう情報処理装置を実行させることを特徴とする請求項 11 記載の印刷制御プログラム。

【請求項 13】 アプリケーションにより生成された印刷対象データに基づいて印刷管理装置に印刷注文を行う印刷オーダーを生成する印刷オーダー生成工程を更に情報処理装置に実行させることを特徴とする請求項 11 または 12 記載の印刷制御プログラム。

【請求項 14】 インターネットを介して前記印刷管理装置からプリンタ情報記述ファイルを取得させるプリンタ情報取得工程を更に含み、

前記印刷オーダー生成工程は、取得したプリンタ情報記述ファイルに記述された印刷設定に基づいて印刷オーダーを生成するよう情報処理装置に実行させることを特徴とする請求項 13 記載の印刷制御プログラム。

【請求項 15】 インターネットを介して前記印刷管理装置からショップ情報ファイルを取得させるショップ情報取得工程を更に含み、

前記印刷オーダー生成工程は、取得したショップ情報ファイルに基づくショップ名を含む印刷オーダーを生成するよう情報処理装置を実行させることを特徴とする請求項 13 または 14 記載の印刷制御プログラム。

【請求項 16】 インターネットを介して印刷管理装置と通信可能な情報処理装置であって、

印刷オーダーを前記印刷管理装置に送信する場合に、印刷オーダーが前記印刷管理装置に送信されて印刷処理されずに管理されるべくアップロード指示を入力する入力手段と、

前記アップロード指示が入力された場合に、前記印刷管理装置にインターネットを介して該印刷オーダーをアップロードするアップロード手段と、

前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダーから、ユーザにより指定された 1 つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信する印刷注文手段と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 17】 インターネットを介してクライアントと通信可能な印刷管理装置における印刷管理方法であって、

クライアントから印刷オーダーを受け付ける印刷オーダー受付工程と、

受け付けた印刷オーダーを、印刷処理することなくクライアントのユーザ識別情

報と対応付けて管理する印刷オーダー管理工程と、

クライアントからの要求に応じて、当該クライアントのユーザ識別情報を参照して印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーから印刷オーダーのオーダーリストとして返送すべき印刷オーダーを検索する検索工程と、

前記検索された印刷オーダーを含むオーダーリストを要求のあったクライアントに返送するオーダーリスト返送工程と、

を含むことを特徴とする印刷管理方法。

【請求項18】 印刷オーダー管理工程は、受け付けた印刷オーダーを更に印刷オーダーに含まれる印刷処理すべきショップを示すショップ識別情報と対応付けて管理し、

前記検索工程は、クライアントからの要求に応じて、当該クライアントから指定されるショップ識別情報を参照して印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーからショップ識別情報で示されるショップに対する印刷オーダーを検索することを特徴とする請求項17記載の印刷管理方法。

【請求項19】 クライアントに返送されたオーダーリストに応じて、クライアントから1つ以上の印刷オーダーを指定する印刷注文指示を受け付ける印刷注文受付工程と、

受け付けた印刷注文指示により指定される1つ以上の印刷オーダーを、指定されるショップに送信すべく制御する送信制御工程とを含むことを特徴とする請求項17または18記載の印刷管理方法。

【請求項20】 インターネットを介してクライアントと通信可能な印刷管理装置で実行可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体であって、

クライアントから印刷オーダーを受け付ける印刷オーダー受付工程と、

受け付けた印刷オーダーを、印刷処理することなくクライアントのユーザ識別情報と対応付けて管理させる印刷オーダー管理工程と、

クライアントからの要求に応じて、当該クライアントのユーザ識別情報を参照して印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーから印刷オーダーのオーダーリストとして返送すべき印刷オーダーを検索させる検索工程と、

前記検索された印刷オーダーを含むオーダーリストを要求のあったクライアントに

返送させるオーダーリスト返送工程と、

を含むことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 21】 印刷オーダー管理工程は、受け付けた印刷オーダーを更に印刷オーダーに含まれる印刷処理すべきショップを示すショップ識別情報と対応付けて管理させ、

前記検索工程は、クライアントからの要求に応じて、当該クライアントから指定されるショップ識別情報を参照して印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーからショップ識別情報で示されるショップに対する印刷オーダーを検索させることを特徴とする請求項 20 記載のコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 22】 クライアントに返送されたオーダーリストに応じて、クライアントから 1 つ以上の印刷オーダーを指定する印刷注文指示を受け付ける印刷注文受付工程と、

受け付けた印刷注文指示により指定される 1 つ以上の印刷オーダーを、指定されるショップに送信すべく制御させる送信制御工程とを含むことを特徴とする請求項 20 または 21 記載のコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 23】 インターネットを介してクライアントと通信可能な印刷管理装置で実行可能な印刷制御プログラムであって、

クライアントから印刷オーダーを受け付ける印刷オーダー受付工程と、

受け付けた印刷オーダーを、印刷処理することなくクライアントのユーザ識別情報と対応付けて管理する印刷オーダー管理工程と、

クライアントからの要求に応じて、当該クライアントのユーザ識別情報を参照して印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーから印刷オーダーのオーダーリストとして返送すべき印刷オーダーを検索する検索工程と、

前記検索された印刷オーダーを含むオーダーリストを要求のあったクライアントに返送するオーダーリスト返送工程と、

を印刷管理装置に実行させるための印刷制御プログラム。

【請求項 24】 印刷オーダー管理工程は、受け付けた印刷オーダーを更に印刷オーダーに含まれる印刷処理すべきショップを示すショップ識別情報と対応付けて管理し、

前記検索工程は、クライアントからの要求に応じて、当該クライアントから指定されるショップ識別情報を参照して印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーからショップ識別情報で示されるショップに対する印刷オーダーを検索するよう印刷管理装置を実行させることを特徴とする請求項 23 記載の印刷制御プログラム。

【請求項 25】 クライアントに返送されたオーダーリストに応じて、クライアントから 1 つ以上の印刷オーダーを指定する印刷注文指示を受け付ける印刷注文受付工程と、

受け付けた印刷注文指示により指定される 1 つ以上の印刷オーダーを、指定されるショップに送信すべく制御する送信制御工程とを更に印刷管理装置に実行させることを特徴とする請求項 23 または 24 記載の印刷制御プログラム。

【請求項 26】 インターネットを介してクライアントと通信可能な印刷管理装置であって、

クライアントから印刷オーダーを受け付ける印刷オーダー受付手段と、

受け付けた印刷オーダーを、印刷処理することなくクライアントのユーザ識別情報と対応付けて管理する印刷オーダー管理手段と、

クライアントからの要求に応じて、当該クライアントのユーザ識別情報を参照して印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーから印刷オーダーのオーダーリストとして返送すべき印刷オーダーを検索する検索手段と、

前記検索された印刷オーダーを含むオーダーリストを要求のあったクライアントに返送するオーダーリスト返送手段と、

を備えることを特徴とする印刷管理装置。

【請求項 27】 インターネットを介して情報処理装置と印刷管理装置とが通信可能な印刷制御システムであって、

前記情報処理装置に、

印刷オーダーを前記印刷管理装置に送信する場合に、印刷オーダーが前記印刷管理

装置に送信されて印刷処理されずに管理されるべくアップロード指示を入力する入力手段と、

前記アップロード指示が入力された場合に、前記印刷管理装置にインターネットを介して該印刷オーダーをアップロードするアップロード手段と、

前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダーから、ユーザにより指定された1つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信する印刷注文手段とを備え、

前記印刷管理装置に、

前記情報処理装置からアップロードされた印刷オーダーを管理するオーダー管理手段と、

前記情報処理装置から送信される印刷注文要求を参照して、前記オーダー管理手段で管理されている印刷オーダーを特定し、特定される印刷オーダーを印刷処理すべきショップに対して送信されるべく制御する制御手段とを備えることを特徴とする印刷制御システム。

【請求項28】 インターネットを介して情報処理装置と印刷管理装置とが通信可能な印刷制御システムであって、

前記情報処理装置に、

前記印刷管理装置に対して印刷オーダーをアップロードするアップロード手段と

前記印刷管理装置に対して印刷オーダーのオーダーリストを要求する要求手段とを備え、

前記印刷管理装置に、

前記情報処理装置から印刷オーダーを受け付ける印刷オーダー受付手段と、

受け付けた印刷オーダーを、印刷処理することなくクライアントのユーザ識別情報と対応付けて管理する印刷オーダー管理手段と、

クライアントからの要求に応じて、当該クライアントのユーザ識別情報を参照して印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーから印刷オーダーのオーダーリストとして返送すべき印刷オーダーを検索する検索手段と、

前記検索された印刷オーダーを含むオーダーリストを要求のあったクライアントに

返送するオーダーリスト返送手段とを備えることを特徴とする印刷制御システム。

【請求項 2 9】 インターネットを介して印刷管理装置と通信可能な情報処理装置における情報処理方法であって、

印刷オーダーを前記印刷管理装置に送信する場合に、前記印刷管理装置に印刷オーダーが送信された後にそのまま印刷注文が発行される印刷注文指示と、前記印刷管理装置に印刷オーダーが送信されて印刷注文が発行されずに管理されるべくアップロード指示との択一的な指示の入力を促す入力依頼工程と、

前記アップロード指示が入力された場合に、前記印刷管理装置にインターネットを介して該印刷オーダーをアップロードするアップロード工程と、

前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダーから、ユーザにより指定された 1 つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信する印刷注文工程と、

を含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項 3 0】 前記印刷管理装置にインターネットを介してアクセスし、前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダーのオーダーリストを取得するリスト取得工程を更に含み、

前記印刷注文工程は、取得された印刷オーダーのオーダーリストからユーザにより指定された 1 つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信することを特徴とする請求項 2 9 記載の情報処理方法。

【請求項 3 1】 アプリケーションにより生成された印刷対象データに基づいて印刷管理装置に印刷注文を行う印刷オーダーを生成する印刷オーダー生成工程を更に含むことを特徴とする請求項 2 9 または 3 0 記載の情報処理方法。

【請求項 3 2】 インターネットを介して前記印刷管理装置からプリンタ情報記述ファイルを取得するプリンタ情報取得工程を更に含み、

前記印刷オーダー生成工程は、取得したプリンタ情報記述ファイルに記述された印刷設定に基づいて印刷オーダーを生成することを特徴とする請求項 3 1 記載の情報処理方法。

【請求項 3 3】 インターネットを介して前記印刷管理装置からショップ情

報ファイルを取得するショップ情報取得工程を更に含み、

前記印刷オーダ生成工程は、取得したショップ情報ファイルに基づくショップ名を含む印刷オーダを生成することを特徴とする請求項 3 1 または 3 2 記載の情報処理方法。

【請求項 3 4】 インターネットを介して印刷管理装置と通信可能な情報処理装置で実行可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体であって、

印刷オーダを前記印刷管理装置に送信する場合に、前記印刷管理装置に印刷オーダが送信された後にそのまま印刷注文が発行される印刷注文指示と、前記印刷管理装置に印刷オーダが送信されて印刷注文が発行されずに管理されるべくアップロード指示との択一的な指示の入力を促す入力依頼工程と、

前記アップロード指示が入力された場合に、前記印刷管理装置にインターネットを介して該印刷オーダをアップロードさせるアップロード工程と、

前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダから、ユーザにより指定された 1 つ以上の印刷注文すべき印刷オーダの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信させる印刷注文工程と、

を含むことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 3 5】 前記印刷管理装置にインターネットを介してアクセスし、前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダのオーダーリストを取得させるリスト取得工程を更に含み、

前記印刷注文工程は、取得された印刷オーダのオーダーリストからユーザにより指定された 1 つ以上の印刷注文すべき印刷オーダの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信させることを特徴とする請求項 3 4 記載のコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 3 6】 アプリケーションにより生成された印刷対象データに基づいて印刷管理装置に印刷注文を行う印刷オーダを生成させる印刷オーダ生成工程を更に含むことを特徴とする請求項 3 4 または 3 5 記載のコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 3 7】 インターネットを介して前記印刷管理装置からプリンタ情

報記述ファイルを取得させるプリンタ情報取得工程を更に含み、

前記印刷オーダー生成工程は、取得したプリンタ情報記述ファイルに記述された印刷設定に基づいて印刷オーダーを生成させることを特徴とする請求項 36 記載のコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 38】 インターネットを介して前記印刷管理装置からショップ情報ファイルを取得させるショップ情報取得工程を更に含み、

前記印刷オーダー生成工程は、取得したショップ情報ファイルに基づくショップ名を含む印刷オーダーを生成させることを特徴とする請求項 36 または 37 記載のコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 39】 インターネットを介して印刷管理装置と通信可能な情報処理装置で実行可能な印刷制御プログラムであって、

印刷オーダーを前記印刷管理装置に送信する場合に、前記印刷管理装置に印刷オーダーが送信された後にそのまま印刷注文が発行される印刷注文指示と、前記印刷管理装置に印刷オーダーが送信されて印刷注文が発行されずに管理されるべくアップロード指示との択一的な指示の入力を促す入力依頼工程と、

前記アップロード指示が入力された場合に、前記印刷管理装置にインターネットを介して該印刷オーダーをアップロードするアップロード工程と、

前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダーから、ユーザにより指定された 1 つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信する印刷注文工程と、

を情報処理装置に実行させるための印刷制御プログラム。

【請求項 40】 前記印刷管理装置にインターネットを介してアクセスし、前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダーのオーダーリストを取得するリスト取得工程を更に含み、

前記印刷注文工程は、取得された印刷オーダーのオーダーリストからユーザにより指定された 1 つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信するよう情報処理装置を実行させることを特徴とする請求項 39 記載の印刷制御プログラム。

【請求項 41】 アプリケーションにより生成された印刷対象データに基づ

いて印刷管理装置に印刷注文を行う印刷オーダーを生成する印刷オーダー生成工程を更に情報処理装置に実行させることを特徴とする請求項39または40記載の印刷制御プログラム。

【請求項42】 インターネットを介して前記印刷管理装置からプリンタ情報記述ファイルを取得させるプリンタ情報取得工程を更に含み、

前記印刷オーダー生成工程は、取得したプリンタ情報記述ファイルに記述された印刷設定に基づいて印刷オーダーを生成するよう情報処理装置に実行させることを特徴とする請求項41記載の印刷制御プログラム。

【請求項43】 インターネットを介して前記印刷管理装置からショップ情報ファイルを取得させるショップ情報取得工程を更に含み、

前記印刷オーダー生成工程は、取得したショップ情報ファイルに基づくショップ名を含む印刷オーダーを生成するよう情報処理装置を実行させることを特徴とする請求項41または42記載の印刷制御プログラム。

【請求項44】 インターネットを介して印刷管理装置と通信可能な情報処理装置であって、

印刷オーダーを前記印刷管理装置に送信する場合に、前記印刷管理装置に印刷オーダーが送信された後にそのまま印刷注文が発行される印刷注文指示と、前記印刷管理装置に印刷オーダーが送信されて印刷注文が発行されずに管理されるべくアップロード指示との択一的な指示の入力を促す入力依頼手段と、

前記アップロード指示が入力された場合に、前記印刷管理装置にインターネットを介して該印刷オーダーをアップロードするアップロード手段と、

前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダーから、ユーザにより指定された1つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信する印刷注文手段と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項45】 インターネットを介してクライアントと通信可能な印刷管理装置における印刷管理方法であって、

クライアントから受け付ける印刷オーダーが、受け付け後にそのまま印刷注文が発行される印刷注文オーダーであるか、受け付け後に印刷注文が発行されずに管理

されるアップロードオーダーであるかを判断する判断工程と、

印刷注文オーダーであると判断された場合に、受け付けた印刷オーダーを、指定されるショップに印刷注文として送信すべく制御する送信制御工程と、

アップロードオーダーであると判断された場合に、受け付けた印刷オーダーを、印刷注文を発行することなくクライアントのユーザ識別情報と対応付けて管理する印刷オーダー管理工程と、

クライアントからの一度の印刷注文要求に応じて、すでに印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーから印刷注文として指定されるショップに送信すべき複数の印刷オーダーを特定し、特定された複数の印刷オーダーに対して前記送信制御工程による印刷オーダーの印刷注文処理を実行させる印刷注文受付工程と、

を含むことを特徴とする印刷管理方法。

【請求項 4 6】 クライアントからの要求に応じて、当該クライアントのユーザ識別情報を参照して印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーから印刷オーダーのオーダーリストとして返送すべき印刷オーダーを検索する検索工程と、

前記検索された印刷オーダーを含むオーダーリストを要求のあったクライアントに返送するオーダーリスト返送工程とを更に含むことを特徴とする請求項 4 5 記載の印刷管理方法。

【請求項 4 7】 印刷注文受付工程は、前記オーダーリスト返送工程でクライアントに返送されたオーダーリストに応じて、クライアントから複数の印刷オーダーを指定する一度の印刷注文指示を受け付けることを特徴とする請求項 4 6 記載の印刷管理方法。

【請求項 4 8】 インターネットを介してクライアントと通信可能な印刷管理装置で実行可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体であって、

クライアントから受け付ける印刷オーダーが、受け付け後にそのまま印刷注文が発行される印刷注文オーダーであるか、受け付け後に印刷注文が発行されずに管理されるアップロードオーダーであるかを判断させる判断工程と、

印刷注文オーダーであると判断された場合に、受け付けた印刷オーダーを、指定されるショップに印刷注文として送信すべく制御させる送信制御工程と、

アップロードオーダーであると判断された場合に、受け付けた印刷オーダーを、印

刷注文を発行することなくクライアントのユーザ識別情報と対応付けて管理させる印刷オーダー管理工程と、

クライアントからの一度の印刷注文要求に応じて、すでに印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーから印刷注文として指定されるショップに送信すべき複数の印刷オーダーを特定し、特定された複数の印刷オーダーに対して前記送信制御工程による印刷オーダーの印刷注文処理を実行させる印刷注文受付工程と、

を含むことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 4 9】 クライアントからの要求に応じて、当該クライアントのユーザ識別情報を参照して印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーから印刷オーダーのオーダーリストとして返送すべき印刷オーダーを検索させる検索工程と、

前記検索された印刷オーダーを含むオーダーリストを要求のあったクライアントに返送させるオーダーリスト返送工程とを更に含むことを特徴とする請求項 4 8 記載のコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 5 0】 印刷注文受付工程は、前記オーダーリスト返送工程でクライアントに返送されたオーダーリストに応じて、クライアントから複数の印刷オーダーを指定する一度の印刷注文指示を受け付けることを特徴とする請求項 4 9 記載のコンピュータ読み取り可能な印刷制御プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 5 1】 インターネットを介してクライアントと通信可能な印刷管理装置で実行可能な印刷制御プログラムであって、

クライアントから受け付ける印刷オーダーが、受け付け後にそのまま印刷注文が発行される印刷注文オーダーであるか、受け付け後に印刷注文が発行されずに管理されるアップロードオーダーであるかを判断する判断工程と、

印刷注文オーダーであると判断された場合に、受け付けた印刷オーダーを、指定されるショップに印刷注文として送信すべく制御する送信制御工程と、

アップロードオーダーであると判断された場合に、受け付けた印刷オーダーを、印刷注文を発行することなくクライアントのユーザ識別情報と対応付けて管理する印刷オーダー管理工程と、

クライアントからの一度の印刷注文要求に応じて、すでに印刷オーダー管理工程

で管理されている印刷オーダーから印刷注文として指定されるショップに送信すべき複数の印刷オーダーを特定し、特定された複数の印刷オーダーに対して前記送信制御工程による印刷オーダーの印刷注文処理を実行させる印刷注文受付工程と、

を印刷管理装置に実行させる印刷制御プログラム。

【請求項 5 2】 クライアントからの要求に応じて、当該クライアントのユーザ識別情報を参照して印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーから印刷オーダーのオーダーリストとして返送すべき印刷オーダーを検索する検索工程と、

前記検索された印刷オーダーを含むオーダーリストを要求のあったクライアントに返送するオーダーリスト返送工程とを更に印刷管理装置に実行させることを特徴とする請求項 5 1 記載の印刷制御プログラム。

【請求項 5 3】 印刷注文受付工程は、前記オーダーリスト返送工程でクライアントに返送されたオーダーリストに応じて、クライアントから複数の印刷オーダーを指定する一度の印刷注文指示を受け付けるよう印刷管理装置を実行させることを特徴とする請求項 5 2 記載の印刷制御プログラム。

【請求項 5 4】 インターネットを介してクライアントと通信可能な印刷管理装置であって、

クライアントから受け付ける印刷オーダーが、受け付け後にそのまま印刷注文が発行される印刷注文オーダーであるか、受け付け後に印刷注文が発行されずに管理されるアップロードオーダーであるかを判断する判断手段と、

印刷注文オーダーであると判断された場合に、受け付けた印刷オーダーを、指定されるショップに印刷注文として送信すべく制御する送信制御手段と、

アップロードオーダーであると判断された場合に、受け付けた印刷オーダーを、印刷注文を発行することなくクライアントのユーザ識別情報と対応付けて管理する印刷オーダー管理手段と、

クライアントからの一度の印刷注文要求に応じて、すでに印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーから印刷注文として指定されるショップに送信すべき複数の印刷オーダーを特定し、特定された複数の印刷オーダーに対して前記送信制御手段による印刷オーダーの印刷注文処理を実行させる印刷注文受付手段と、

を含むことを特徴とする印刷管理方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネットを介して外部の印刷管理装置と通信可能な情報処理装置及び印刷管理装置及び印刷制御システム及びその制御方法及びコンピュータ読み取り可能なプログラムを格納した記憶媒体及びその制御プログラムに関し、特に情報処理装置からインターネットを介して印刷管理装置に対して印刷オーダーを発行する処理に関する。

【0002】

【従来の技術】

図2は、従来のインターネットのプリントサービスを実現するプリントシステムにおけるシステム構成図である。クライアントPC (Personal Computer) 200は、ダイヤルアップ方式もしくは常時接続方式を用いてインターネットに接続し、プロバイダ等を経由して、印刷サービスを提供するセンターサーバ202と通信する。センターサーバ202は、プリントコントローラ203を有しており、クライアントからの印刷オーダー（印刷注文情報）を受け付ける。更に、センターサーバ202はインターネットを介して、実際の印刷出力を行う印刷店舗である1つ以上のショップ204と通信可能に接続される。ショップ204は、センターサーバ202と同系列店舗であることが多いため、ショップは専用線でセンターサーバと接続されている。そのため、センターサーバ202のプリントコントローラ203はショップに対して印刷オーダーを能動的に発行している。印刷店舗であるショップ204には、通常カラーで高品位の印刷処理を行うプリンタ205が少なくとも一台設置されている。

【0003】

クライアントPC 200では、プリントサービスを受けるための専用アプリケーション210がインストールされており、この専用アプリケーション210により印刷オーダーである印刷データ201が生成される。この印刷データは、プリントサービスを受けるためにスクリプト形式で記述されているのが一般的であり、例えば、印刷出力する印刷店舗であるショップ名、プリンタの機種名、用紙サ

イズ、記録用紙の種類（メディアタイプ）の指定、画像イメージ（プリントサービスで対応しているフォーマットであり、J P E GやG I Fやビットマップ）及びその画像の範囲、画像イメージに対する編集情報（画像イメージに対する画像処理の指定、クリッピング指定等）が記述されている。しかしながら従来のプリントサービスは、このように印刷オーダーはセンターサーバに対する印刷の依頼を行うものであり、その印刷オーダーを生成するためには専用のアプリケーションが必要であった。

【 0 0 0 4 】

また、クライアント P C 2 0 0 において、専用アプリケーション 2 1 0 で生成された印刷オーダーである印刷データ 2 0 1 の印刷依頼を行うため、専用アプリケーション 2 1 0 はクライアント P C 2 0 0 の O S （オペレーションシステム）を介してブラウザ 2 1 1 の起動を促し、インターネット閲覧するためのブラウザを立ち上げてインターネットに接続し、センターサーバ 2 0 2 の U R L を指定することによりセンターサーバ 2 0 2 と通信する仕組みを持っている。そして、クライアント P C 2 0 0 は、ブラウザ 2 1 1 を介して、印刷オーダーをセンターサーバ 2 0 2 に印刷依頼している。また、この通信時に印刷注文可能なショップのリストをすべてダウンロードしておき、次回の印刷注文時に指定可能にしている。

【 0 0 0 5 】

センターサーバ 2 0 2 のプリントコントローラ 2 0 3 は、クライアント P C 2 0 0 のブラウザ 2 1 0 から受けた印刷依頼である印刷オーダー（印刷データ 2 0 1 ）に基づいて、印刷出力すべきショップ 2 0 4 を選択し、該当するショップに対して印刷オーダーを送信している。

【 0 0 0 6 】

【発明が解決しようとする課題】

このように、クライアント P C 2 0 0 からセンターサーバ 2 0 2 を介してインターネット上のショップに対して印刷要求を行うプリントサービスシステムでは、センターサーバ 2 0 2 のプリントコントローラ 2 0 3 は印刷依頼をクライアント P C から受けると、その都度、ショップの選択からショップに対する印刷依頼を行う仕組みになっているため、同じクライアント P C 2 0 0 から同じショップ

に印刷依頼を所望とする印刷オーダーであっても印刷オーダーがストックされず、個々にショップに印刷依頼されてしまうため、まとめてショップに印刷依頼することができず、配送料が高くなってしまいうという問題があった。

【 0 0 0 7 】

この発明は上記の問題に鑑み、インターネットを介して印刷サービスを受ける場合に、印刷オーダーをセンターサーバにストックさせておき、まとめて印刷依頼することができる仕組みを提供することを課題とする。

【 0 0 0 8 】

また、まとめて印刷依頼するために、センターサーバではストックしている印刷オーダーを管理するとともに、1 ユーザクライアントからの複数の印刷オーダーを印刷店舗であるショップごとに分けて表示するための表示用データを、センターサーバである印刷管理装置で生成する仕組みを提供することを更なる目的とする。

【 0 0 0 9 】

また、まとめて印刷依頼するためのセンターサーバに印刷オーダーをストックしておくためのアップロード指示と、センターサーバに印刷オーダーを発行した際に即時印刷依頼を発行する即時依頼指示とをクライアントとしての情報処理装置で選択可能にする仕組みを提供することを更なる目的とする。

【 0 0 1 0 】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために、本願の第一の発明は、インターネットを介して印刷管理装置と通信可能な情報処理装置における情報処理方法であって、印刷オーダーを前記印刷管理装置に送信する場合に、印刷オーダーが前記印刷管理装置に送信されて印刷処理されずに管理されるべくアップロード指示を入力する入力工程と、前記アップロード指示が入力された場合に、前記印刷管理装置にインターネットを介して該印刷オーダーをアップロードするアップロード工程と、前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダーから、ユーザにより指定された1つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信する印刷注文工程とを含むものである。

【 0 0 1 1 】

また、前記印刷管理装置にインターネットを介してアクセスし、前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダーのオーダーリストを取得するリスト取得工程を更に含み、前記印刷注文工程は、取得された印刷オーダーのオーダーリストからユーザにより指定された1つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信する。

【 0 0 1 2 】

また、アプリケーションにより生成された印刷対象データに基づいて印刷管理装置に印刷注文を行う印刷オーダーを生成する印刷オーダー生成工程を更に含む。

【 0 0 1 3 】

また、インターネットを介して前記印刷管理装置からプリンタ情報記述ファイルを取得するプリンタ情報取得工程を更に含み、前記印刷オーダー生成工程は、取得したプリンタ情報記述ファイルに記述された印刷設定に基づいて印刷オーダーを生成する。

【 0 0 1 4 】

また、インターネットを介して前記印刷管理装置からショップ情報ファイルを取得するショップ情報取得工程を更に含み、前記印刷オーダー生成工程は、取得したショップ情報ファイルに基づくショップ名を含む印刷オーダーを生成する。

【 0 0 1 5 】

また、上記方法を実現する情報処理装置及び上記方法を情報処理装置で実現させる印刷制御プログラム、及び該印刷制御プログラムを格納した記憶媒体により解決する。

【 0 0 1 6 】

更に、上記課題を解決するために、本願の第二の発明は、インターネットを介してクライアントと通信可能な印刷管理装置における印刷管理方法であって、クライアントから印刷オーダーを受け付ける印刷オーダー受付工程と、受け付けた印刷オーダーを、印刷処理することなくクライアントのユーザ識別情報と対応付けて管理する印刷オーダー管理工程と、クライアントからの要求に応じて、当該クライアントのユーザ識別情報を参照して印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オー

ダから印刷オーダのオーダリストとして返送すべき印刷オーダを検索する検索工程と、前記検索された印刷オーダを含むオーダリストを要求のあったクライアントに返送するオーダリスト返送工程とを含むものである。

【0017】

また、印刷オーダ管理工程は、受け付けた印刷オーダを更に印刷オーダに含まれる印刷処理すべきショップを示すショップ識別情報と対応付けて管理し、前記検索工程は、クライアントからの要求に応じて、当該クライアントから指定されるショップ識別情報を参照して印刷オーダ管理工程で管理されている印刷オーダからショップ識別情報で示されるショップに対する印刷オーダを検索する。

【0018】

また、クライアントに返送されたオーダリストに応じて、クライアントから1つ以上の印刷オーダを指定する印刷注文指示を受け付ける印刷注文受付工程と、受け付けた印刷注文指示により指定される1つ以上の印刷オーダを、指定されるショップに送信すべく制御する送信制御工程とを含む。

【0019】

また、上記方法を実現する印刷管理装置及び上記方法を印刷管理装置で実現させる印刷制御プログラム、及び該印刷制御プログラムを格納した記憶媒体により解決する。

【0020】

また、インターネットを介して情報処理装置と印刷管理装置とが通信可能な印刷制御システムであって、前記情報処理装置に、印刷オーダを前記印刷管理装置に送信する場合に、印刷オーダが前記印刷管理装置に送信されて印刷処理されずに管理されるべくアップロード指示を入力する入力手段と、前記アップロード指示が入力された場合に、前記印刷管理装置にインターネットを介して該印刷オーダをアップロードするアップロード手段と、前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダから、ユーザにより指定された1つ以上の印刷注文すべき印刷オーダの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信する印刷注文手段とを備え、前記印刷管理装置に、前記情報処理装置からアップロードされた印刷オーダを管理するオーダ管理手段と、前記情報処理装置から送信さ

れる印刷注文要求を参照して、前記オーダ管理手段で管理されている印刷オーダを特定し、特定される印刷オーダを印刷処理すべきショップに対して送信されるべく制御する制御手段とを備えるものである。

【 0 0 2 1 】

また、インターネットを介して情報処理装置と印刷管理装置とが通信可能な印刷制御システムであって、前記情報処理装置に、前記印刷管理装置に対して印刷オーダをアップロードするアップロード手段と、前記印刷管理装置に対して印刷オーダのオーダーリストを要求する要求手段とを備え、前記印刷管理装置に、前記情報処理装置から印刷オーダを受け付ける印刷オーダ受付手段と、受け付けた印刷オーダを、印刷処理することなくクライアントのユーザ識別情報と対応付けて管理する印刷オーダ管理手段と、クライアントからの要求に応じて、当該クライアントのユーザ識別情報を参照して印刷オーダ管理工程で管理されている印刷オーダから印刷オーダのオーダーリストとして返送すべき印刷オーダを検索する検索手段と、前記検索された印刷オーダを含むオーダーリストを要求のあったクライアントに返送するオーダーリスト返送手段とを備えるものである。

【 0 0 2 2 】

更に、上記課題を解決するために、本願の第三の発明は、インターネットを介して印刷管理装置と通信可能な情報処理装置における情報処理方法であって、印刷オーダを前記印刷管理装置に送信する場合に、前記印刷管理装置に印刷オーダが送信された後にそのまま印刷注文が発行される印刷注文指示と、前記印刷管理装置に印刷オーダが送信されて印刷注文が発行されずに管理されるべくアップロード指示との択一的な指示の入力を促す入力依頼工程と、前記アップロード指示が入力された場合に、前記印刷管理装置にインターネットを介して該印刷オーダをアップロードするアップロード工程と、前記印刷管理装置にアップロードされている印刷オーダから、ユーザにより指定された1つ以上の印刷注文すべき印刷オーダの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信する印刷注文工程とを含むものである。

【 0 0 2 3 】

また、前記印刷管理装置にインターネットを介してアクセスし、前記印刷管理

装置にアップロードされている印刷オーダーのオーダーリストを取得するリスト取得工程を更に含み、前記印刷注文工程は、取得された印刷オーダーのオーダーリストからユーザにより指定された1つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求を前記印刷管理装置にインターネットを介して送信する。

【 0 0 2 4 】

また、アプリケーションにより生成された印刷対象データに基づいて印刷管理装置に印刷注文を行う印刷オーダーを生成する印刷オーダー生成工程を更に含む。

【 0 0 2 5 】

また、インターネットを介して前記印刷管理装置からプリンタ情報記述ファイルを取得するプリンタ情報取得工程を更に含み、前記印刷オーダー生成工程は、取得したプリンタ情報記述ファイルに記述された印刷設定に基づいて印刷オーダーを生成する。

【 0 0 2 6 】

また、インターネットを介して前記印刷管理装置からショップ情報ファイルを取得するショップ情報取得工程を更に含み、前記印刷オーダー生成工程は、取得したショップ情報ファイルに基づくショップ名を含む印刷オーダーを生成する。

【 0 0 2 7 】

また、上記方法を実現する情報処理装置及び上記方法を情報処理装置で実現させる印刷制御プログラム、及び該印刷制御プログラムを格納した記憶媒体により解決する。

【 0 0 2 8 】

更に、上記課題を解決するために、本願の第四の発明は、インターネットを介してクライアントと通信可能な印刷管理装置における印刷管理方法であって、クライアントから受け付ける印刷オーダーが、受け付け後にそのまま印刷注文が発行される印刷注文オーダーであるか、受け付け後に印刷注文が発行されずに管理されるアップロードオーダーであるかを判断する判断工程と、印刷注文オーダーであると判断された場合に、受け付けた印刷オーダーを、指定されるショップに印刷注文として送信すべく制御する送信制御工程と、アップロードオーダーであると判断された場合に、受け付けた印刷オーダーを、印刷注文を発行することなくクライアント

のユーザ識別情報と対応付けて管理する印刷オーダー管理工程と、クライアントからの一度の印刷注文要求に応じて、すでに印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーから印刷注文として指定されるショップに送信すべき複数の印刷オーダーを特定し、特定された複数の印刷オーダーに対して前記送信制御工程による印刷オーダーの印刷注文処理を実行させる印刷注文受付工程とを含むものである。

【 0 0 2 9 】

また、クライアントからの要求に応じて、当該クライアントのユーザ識別情報を参照して印刷オーダー管理工程で管理されている印刷オーダーから印刷オーダーのオーダーリストとして返送すべき印刷オーダーを検索する検索工程と、前記検索された印刷オーダーを含むオーダーリストを要求のあったクライアントに返送するオーダーリスト返送工程とを更に含む。

【 0 0 3 0 】

また、印刷注文受付工程は、前記オーダーリスト返送工程でクライアントに返送されたオーダーリストに応じて、クライアントから複数の印刷オーダーを指定する一度の印刷注文指示を受け付ける。

【 0 0 3 1 】

また、上記方法を実現する印刷管理装置及び上記方法を印刷管理装置で実現させる印刷制御プログラム、及び該印刷制御プログラムを格納した記憶媒体により解決する。

【 0 0 3 2 】

【発明の実施の形態】

図 1 は本発明の一実施例に係わるプリントサービスのシステム構成図である。本システムでは、印刷オーダーを生成する本発明の情報処理装置の一実施例であるクライアント PC 1 0 0（以下、クライアントと呼ぶ）、各クライアントから印刷オーダーを受け付ける本発明の印刷管理装置の一実施例であるセンターサーバ 1 2 0、及び、少なくとも 1 台のプリンタ 1 4 1 を備える印刷店舗であるショップ 1 4 0 とが存在する。ここで、クライアント 1 0 0 とセンターサーバ 1 2 0 とはインターネットを介して通信するものであり、クライアント 1 0 0 は、インターネットに接続可能な情報処理装置に相当するため、複数存在している。センター

サーバ120とショップ140ともまたインターネットを介して通信するものであるが、ショップ140はセンターサーバ120と直接ケーブル等を介して通信可能に接続されていてもよい。本実施例では、ショップ140は、インターネットに接続可能な情報処理装置と印刷依頼に応じた印刷出力が可能なプリンタ141とを備えている印刷店舗に相当するため、これもまた複数存在しているものとする。

【0033】

本実施例のクライアント100は、ユーザが任意のアプリケーション101を用いて文書作成等の作業を行い、本システムのプリントサービスに対する印刷依頼を作成するものである。クライアントPC100において、アプリケーション101により印刷対象となる文書を作成し、ユーザから本プリントサービスにおける印刷指示が行われると、本プリントサービスの印刷データを生成する印刷データ生成手段であるプリンタドライバ102が起動される。そして、プリンタドライバ102は、本プリントサービスを提供可能なショップ140の各プリンタ141の属性情報（デバイス特性（印刷解像度、両面、製本印刷、ステープルやパンチなどのフィニッシング）、サポートしているメディアタイプ、用紙サイズ）を記述したプリンタ情報記述ファイル103の属性情報に従い、印刷設定を行うユーザインタフェース画面を生成し、ユーザの指定する印刷設定に応じてポストスクリプトで記述される印刷データ104を生成する。

【0034】

本ネットワークプリントサービスのシステムではドライバ専用のプリンタ情報記述ファイル103が使用される。プリンタ情報記述ファイル103はプリンタ属性が記憶されているファイルであり、好適な例を示すと、例えばPostScriptプリンタドライバの特性を記述するPPDファイル（PostScript Printer Description）を用いると実現が容易である。PostScriptプリンタドライバ（以下、PSドライバ）は、アプリケーションがOSを介して吐き出した描画命令に基づいてポストスクリプトで記述される印刷データ（以下、PSデータ）への変換を行うものであり、このPPDファイルは、各プリンタに対する属性情報を指定するためのものであり、PSド

ライバはこのPPDファイルに基づいてPSデータを生成するからである。

【0035】

印刷オーダ生成手段である印刷オーダアプリケーション105は、プリンタドライバ102で生成された印刷データ104に対して、印刷オーダの生成を行うアプリケーションであり、プリンタドライバ102により生成されたポストスクリプトデータファイル104（印刷データ）とショップ情報ファイル106の記述から印刷可能なショップの指定、印刷オプションの指定などのGUIを提供する。また、印刷オーダアプリケーション105は、設定されたショップの指定、印刷オプションの指定などの情報を印刷設定情報107に保存し、印刷設定情報107と印刷データ104とを含む印刷オーダを生成し、ウェブブラウザ108を起動して、インターネットを介してセンターサーバ120に印刷オーダをアップロードする。

【0036】

ショップ情報ファイル106は、ショップ情報（ショップ名など）およびショップで利用可能な印刷サービス（メディアタイプ、A4片面、A4両面など）の情報を記述しており、各ショップについて存在する。印刷設定情報107は、印刷オーダのデータに関してクライアントPC100上で設定された情報ファイルで、印刷先ショップのID、印刷用紙サイズ、プリンタ名、部数などを記述している。

【0037】

インターネット閲覧手段であるウェブブラウザ108はクライアントPC100にインストールされている一般的なウェブブラウザでよい。センターサーバ120で管理している印刷オーダに基づいてセンターサーバ120で生成されるサムネイルイメージ123、プレビューイメージ124が、センターサーバ120によりクライアント100に提供されて、ウェブブラウザ108のウインドウに表示される。また、ウェブブラウザ108は、クライアントPC100で動作するブラウザとして機能する。ウェブブラウザ108は、インターネットを介してセンターサーバ120上のHTTPサーバ122から取得したHTML（HyperText Markup Language）で記述されたファイル（HTM

Lファイル)、またはクライアントPC100上に格納されたHTMLファイルを解釈し、クライアントPC100(後述するCRT306)上に表示する機能を持つ。

【0038】

HTTPサーバ122から取得するHTMLファイルは、HTTPサーバ122の存在するセンターサーバ120上に保存されたファイルである場合と、HTTPサーバ122を介してセンターサーバ120上で動作するCGI(Common Gateway Interface)プログラムにより動的に生成されるファイルである場合がある。例えば、サムネイルイメージ(サムネイル画像)は、印刷オーダーがセンターサーバ120に発行されるとセンターサーバ120において自動的に生成されてファイルとして保存され、クライアント100からはブラウザを介してサムネイルイメージファイルを取得することでクライアント100のブラウザ108で表示でき、プレビューイメージ(プレビュー画像)は、クライアント100からHTTPサーバ122を介してセンターサーバ120上で動作するCGIプログラムの起動がかけられることにより動的に生成され、クライアント100のブラウザ108で表示可能になる。

【0039】

本実施例のセンターサーバ200は、クライアント100から印刷オーダーを受け取り、印刷オーダーの種別やクライアント100からの印刷依頼に応じて、指定されたショップ140に印刷すべき印刷オーダーを配信する機能を有する。

【0040】

センターサーバ200は、クライアント100から印刷オーダー(印刷データファイル104、印刷設定情報107を含む)を受け取り、この印刷オーダーが即時プリントの指定がある場合は、指定のショップ140にダウンロードすべく制御する。具体的には、指定のショップ140がインターネットに常時接続されている場合は、印刷オーダーをショップに対して送信し、一方、指定のショップ140がインターネットにダイヤルアップ接続する印刷店舗の場合は、転送装置(転送手段)125が有するショップフォルダに印刷オーダーを格納しておき、該当するショップからセンターサーバ120にアクセスされた場合に、ショップフォルダ

にある印刷オーダを送信するよう制御するものである。

【 0 0 4 1 】

また、センターサーバ120は、ショップ140からショップの有するプリンタの属性及びショップのサービス情報を受け付け、プリンタの属性に基づいてプリンタ情報記述ファイル103を更新し、ショップのサービス情報に基づいてショップ情報ファイル106を更新管理している。本実施例において、プリンタ情報送信手段およびショップ情報送信手段として機能するFTPサーバ121は、前述したプリンタ情報記述ファイル103及びショップ情報ファイル106を取得（記憶手段から読み出し）し、インターネットを介して取得要求のあるクライアント100に対して、プリンタ情報記述ファイル103、ショップ情報ファイル106をアップデート（送信）する機能を有している。

【 0 0 4 2 】

本実施例において、印刷オーダ受付手段および表示画像生成手段として機能するHTTPサーバ122では、印刷データファイル104及び印刷設定情報107を含む印刷オーダを、インターネットを介してクライアント100から受け付け、記憶手段に格納（アップロード）しておく。また、センターサーバ120（サムネイル画像生成手段の機能を有する）から提供されるサムネイルイメージ123または、プレビュー画像生成手段により動的に生成されるプレビューイメージ124に基づいて、クライアント100のウェブブラウザ108で表示するための表示用画像情報（本実施例では、HTML形式で記述されているが、ウェブブラウザで表示可能な言語であればHTMLに限らない）を生成し、表示用画像情報をクライアント100に送信（ダウンロード）する。

【 0 0 4 3 】

127は、本実施例の印刷データ変換手段であり、印刷データ（本実施例ではポストスクリプトデータ）をPDF（Portable Document Format）ファイル126に変換生成する。この印刷データ変換手段127は、GhostScriptまたはAdobe Acrobat Distillerまたは同等機能を持つアプリケーションでも実現可能である。PDFファイル126は、ショップのプリンタに依存しない形態であるプリンタ用記述言語フ

ファイルであればよい。以下の説明では、このPDFファイル126をプリンタ用記述言語ファイルと呼ぶ。PDFファイル126と印刷設定情報107はまとめて、印刷オーダ129としてショップ140に転送される。

【0044】

128は、本実施例のサムネイル画像生成手段およびプレビュー画像生成手段の機能を有する画像変換手段（以下、イメージコンバータとも呼ぶ）であり、PDFファイル126からサムネイルイメージ123、プレビューイメージ124を生成する。本イメージコンバータ128は、GhostScriptまたはAdobe Acrobat Distillerまたは同等機能を持つアプリケーションでも実現可能である。

【0045】

サムネイルイメージ123、プレビューイメージ124は、まとめて表示イメージ130と称し、印刷画像の表示用イメージとして、クライアントの要求でウェブブラウザ108上に表示されたり、印刷データのチェックとして印刷プレビュー表示に使用される。PDFファイル126、印刷設定情報107は印刷データ129として転送装置125を介してショップ140に転送される。また前述したように、サムネイル画像123はクライアント100から印刷オーダを受け付けることに応じて生成され後述する記憶手段に格納され、プレビュー画像124はクライアント100からプレビュー指示を受けることに応じて生成される。

【0046】

125は、本発明の転送手段（転送装置とも呼ぶ）であり、HTTPサーバ122からクライアントで指定される印刷設定情報107を受け取り、また、印刷データ変換手段127からプリンタ用記述言語ファイル126を受け取って、印刷設定情報107とプリンタ用記述言語ファイル126とを含む印刷オーダをショップ毎に管理する。そして、即時プリント指示の印刷オーダを受けている場合は、転送手段125は、プリンタ用記述言語ファイル126を受け取ると印刷出力すべきショップに対して印刷オーダを送信する。また、ストックの指示の印刷オーダを受けている場合は、転送手段125は、クライアント100からの印刷

依頼を受け取ると、当該印刷オーダーで指定される出力先のショップに対するボックス（フォルダ）に印刷オーダーを格納する機能を有している。前述したように、インターネット常時接続のショップ 1 4 0 には印刷オーダーを送信し、ダイヤルアップ接続のショップには当該ショップからのアクセスを受けると、そのショップの I D に応じて特定されるショップフォルダを検索し、検索されたショップフォルダ内の印刷オーダーを当該ショップに対して送信する。

【 0 0 4 7 】

本実施例の印刷店舗であるショップ 1 4 0 は、センターサーバ 1 2 0 から配信された印刷オーダーに応じて、ユーザの所望とする印刷出力を得るため少なくとも 1 台のプリンタ 1 4 1 を有している。また、前述したようにインターネット上に印刷店舗であるショップ 1 4 0 は 1 つ以上存在することができる。

【 0 0 4 8 】

各ショップには、プリンタ（本実施例では、ポストスクリプト用プリンタ） 1 4 1 が 1 台以上設置されている。ショップは印刷店舗の総称で、印刷オーダーに含まれる印刷設定情報 1 0 7 に従ってプリンタ用記述言語ファイル 1 2 6（本実施例では、PDF ファイル）をプリンタ 1 4 1 に出力する。ショップ 1 4 0 は、インターネットを介してセンターサーバ 1 2 0 の転送装置 1 2 5 と非同期にデータの授受を行う。ショップ 1 4 0 は任意にセンターサーバ 1 2 0 と通信して、自分のショップに印刷依頼されたデータをダウンロードする。

【 0 0 4 9 】

プリンタ 1 4 1 は、印刷設定情報 1 0 7 の記述に従い、PDF ファイル 1 2 6 の印刷を行う。プリンタ 1 4 1 の印刷制御については、公知技術であるため説明を省略する。

【 0 0 5 0 】

＜クライアントのブロック図＞

図 3 は、本発明の情報処理装置であるクライアント 1 0 0 のハード構成を示すブロック図である。

【 0 0 5 1 】

図 3 中 3 0 1 は本装置全体の制御を司る CPU であり、記憶手段に格納されて

いる制御プログラムに基づいて演算処理を実行することにより様々な機能を提供することができる。ここでいう記憶手段は、揮発性内部記憶手段であるRAM 302、不揮発性内部記憶手段であるROM 303、外部記憶手段であるHDD 309、着脱可能な記憶手段であるFDD 310のいずれであっても構わない。

【0052】

302はRAMであり、CPU 301の主メモリとして、及び実行プログラムのワークエリアや一時待避領域として機能する。303はCPU 301の動作処理手順を記憶しているROMである。ROM 303にはプリントサーバの機器制御を司るシステムプログラムや図5、図6で後述する処理フローで表されるプログラムを記録したプログラムROMと、システムを稼動するために必要な情報等が記憶されたデータROMがある。

【0053】

304は通信部であり、インターネットを介してセンターサーバ120とのデータ転送制御を行う。センターサーバ120との通信は、公衆回線を用いたダイヤルアップのインターネット接続であってもよいし、専用線を用いてプロキシサーバとLAN接続されていてもよい。

【0054】

305はビデオRAM (VRAM) で、システムの稼動状態を示す表示部であるCRT 306の画面に表示される画像を展開し、その表示の制御を行う。

【0055】

307はキーボードなどの外部入力装置からの入力信号を制御するためのキーボードコントローラ (指示入力手段) である。308は操作を受け付けるための外部入力装置であり、一般にはキーボードやポインティングデバイス (マウスなど) を示している。

【0056】

309は外部記憶手段であるハードディスクドライブ (HDD) を示し、アプリケーションおよび文書編集装置を使用して作成される文書ファイルの保存用に用いられる。また、プリンタドライバ102や、後述するように、センターサーバから取得する印刷店舗のショップ情報106、プリンタ情報記述ファイル10

3 もここに格納される。

【 0 0 5 7 】

3 1 0 はフロッピーディスクなどのリムーバブルディスクドライブ (F D D) を示し、後述するアプリケーションプログラムの媒体からの読み出しなどに用いられる。

【 0 0 5 8 】

3 0 0 は上述した各ユニット間を接続するための I / O バス (アドレスバス、データバスおよび制御バス) である。

【 0 0 5 9 】

< センターサーバのブロック図 >

図 4 は、本発明の印刷管理装置であるセンターサーバのハード構成を示すブロック図である。

【 0 0 6 0 】

図 4 中 4 0 1 は本装置全体の制御を司る C P U であり、記憶手段に格納されている制御プログラムに基づいて演算処理を実行することにより様々な機能を提供することができる。

【 0 0 6 1 】

4 0 2 は R A M であり、 C P U 4 0 1 の主メモリとして、及び実行プログラムのワークエリアや一時待避領域として機能する。 4 0 3 は C P U 4 0 1 の動作処理手順を記憶している R O M である。 R O M 4 0 3 にはセンターサーバ 1 2 0 の機器制御を司るシステムプログラムや図 9 で後述する処理フローで表されるプログラムを記録したプログラム R O M と、システムを稼動するために必要な情報等が記憶されたデータ R O M がある。

【 0 0 6 2 】

4 0 4 は通信部であり、後述するショップ 1 4 0 とのデータ転送制御や、クライアント 1 0 0 と本システムとをインターネットを介してデータ転送を行うためのデータ制御や診断を行う。これにより、クライアント 1 0 0 から編集情報を受信し、プリントサーバに転送を行う。また、ショップ情報 1 0 6 、プリンタ情報記述ファイル 1 0 3 を各クライアントに送信する。

【0063】

405はビデオRAM（VRAM）で、システムの稼動状態を示すCRT406の画面に表示される画像を展開し、その表示の制御を行う。

【0064】

407はキーボードなどの外部入力装置からの入力信号を制御するためのキーボードコントローラである。408は操作を受け付けるための外部入力装置であり、一般にはキーボードやポインティングデバイス（マウスなど）を示している。

【0065】

409はハードディスクドライブ（HDD）を示し、HTTPサーバプログラムや印刷データ129（PDF126、印刷設定情報107など）のデータ保存用に用いられる。410はフロッピーディスクなどのリムーバブルディスクドライブ（FDD）を示し、後述するアプリケーションプログラムの媒体からの読み出しなどに用いられる。プリンタ情報記述ファイル103及びショップ情報106もここに記憶される。また、クライアント100から受け付ける印刷オーダー、イメージコンバータ128で変換生成された表示画像（サムネイル画像）もここに記憶される。

【0066】

400は上述した各ユニット間を接続するためのI/Oバス（アドレスバス、データバスおよび制御バス）である。

【0067】

センターサーバ120には、クライアント100からの要求に応じて、固定のHTMLファイルをクライアントPCに転送し、かつHDD409に格納された前記CGIプログラムにより動的に生成されたHTMLファイルをクライアントPCに転送するHTTPサーバ122が稼動している。

【0068】

HTTPサーバ122は、HDD409上に格納されたHTTPサーバプログラムを起動することにより稼動状態となる。稼動状態のHTTPサーバ122にネットワークを介してクライアントPC100上で印刷オーダー情報の閲覧、選択

を可能とし、印刷注文を実行できるよう、ネットワークを介してクライアント 1 0 0 上に展開される。

【 0 0 6 9 】

<印刷オーダ生成処理のフローチャート>

図 5、図 6 は、本発明の情報処理装置の一実施例であるクライアント 1 0 0 における印刷開始処理、印刷オーダ処理の制御を説明するフローチャートである。以下、このフローチャートに基づいて、クライアント 1 0 0 の制御を説明する。なお、各クライアント 1 0 0 は、HDD 3 0 9 もしくはプログラム ROM 3 0 3 に実行可能に格納（インストール）されている制御プログラムに基づいて CPU 3 0 1 が演算処理することにより、本制御を実現可能である。

【 0 0 7 0 】

図 5 に示すフローチャートに基づく処理では、プリンタドライバ 1 0 2 において以下の印刷開始処理が実行される。

【 0 0 7 1 】

まず、アプリケーション 1 0 1 をクライアント PC の OS 上で起動している際に、操作者により「印刷」のメニューを選択されると、OS の機能によりプリンタドライバ 1 0 2 が起動され、STEP 5 0 1 印刷開始処理が実行される。STEP 5 0 2 では、プリンタドライバ 1 0 2 は、プリンタ情報記述ファイル 1 0 3 を参照し、プリンタタイプ、解像度、用紙の選択などをユーザが指定するためのユーザインタフェースを生成して表示させ、ユーザにより指定される印刷設定を本印刷ジョブの印刷設定として設定処理を行う。

【 0 0 7 2 】

続く STEP 5 0 3 では、プリンタドライバ 1 0 2 は、前のステップで設定処理された印刷設定値に基づいて、アプリケーション 1 0 1 から OS を介して入力される描画関数を変換することにより印刷データ 1 0 4（本実施例ではポストスクリプトデータ）を生成する。なお、プリンタドライバ 1 0 2 に入力される描画関数は、アプリケーションから OS の描画手段に対して吐き出される第一の描画関数（OS で定義される描画関数。例えば、Windows という GDI 関数）をデバイスドライバが解釈可能な第二の描画関数（デバイスドライバの DLL フ

ファイルで定義される描画関数。例えば、WindowsでいうDDI関数)に変換されることにより生成される描画関数のことである。

【0073】

STEP 504では、プリンタドライバ102は、印刷設定の誤りの有無や、生成されたポストスクリプトデータが正しいかどうかのチェックを行う。エラーが有る場合、STEP 505でプリンタドライバ102は、エラー情報を作成する。

【0074】

STEP 504でエラーがない場合もしくはSTEP 505でエラー情報が生成されると、続くSTEP 506で、プリンタドライバ102は、モニタを介して印刷オーダアプリケーション105を起動するよう促す。印刷オーダアプリケーション105は、続く図6に示す印刷オーダ処理を実行する。

【0075】

図6に示すフローチャートに基づく処理では、印刷オーダアプリケーション105において以下の印刷オーダ処理が実行される。

【0076】

プリンタドライバ102の指示によりモニタを介して印刷オーダアプリケーション105が立ち上げられると、印刷オーダ処理STEP 600が開始される。STEP 601では、印刷オーダアプリケーション105は、先に説明したプリンタドライバのエラー処理(STEP 505)で作成されたエラー情報が有るかどうか判定する。エラーが有ればSTEP 602に処理を進め、印刷オーダアプリケーション105は、エラー情報をユーザに通知し処理を終了する。

【0077】

一方、エラーがなければ、STEP 603で、印刷オーダアプリケーション105は、インターネットを介してセンターサーバ120に接続し、センターサーバ120にプリンタ情報記述ファイル103(本実施例では、PPDファイル)が更新されているかどうか問い合わせる。センターサーバ120では、クライアントから送られて来た問い合わせに応じて、クライアントの持つプリンタ情報記述ファイルのバージョンと、センターサーバ120が持つ最新のプリンタ情報記

述ファイルのバージョンを比較し、更新されていればプリンタ情報記述ファイルの存在するURLを添えて、その情報をプリンタ情報記述ファイル情報として、印刷オーダーアプリケーション105が解釈可能な形式、例えばHTML形式のファイルに変換してクライアント100に通知する。

【0078】

センターサーバ120からプリンタ情報記述ファイルが更新されている旨のプリンタ記述ファイル更新情報が通知された場合、STEP604において、印刷オーダーアプリケーション105は、通知されたURLにアクセスし、センターサーバ120上のFTPサーバ121を介して、最新のプリンタ情報記述ファイル103をダウンロードすることでプリンタ情報記述ファイルを更新する。プリンタ情報記述ファイルが更新されると図5のフローチャートで示す印刷開始処理で行ったプリンタドライバの印刷設定や作成された印刷データは無効となるので、STEP605でユーザに対して再度印刷命令を実行するように通知し、STEP606で処理を終了する。

【0079】

一方、プリンタ情報記述ファイルが更新されていないと通知された場合、STEP607において、印刷オーダーアプリケーション105は、クライアント100にダウンロードされているショップ情報106を参照して印刷可能なショップを選択するためのユーザインタフェースを生成して表示させる。そして、ユーザに印刷可能なショップを選択させることにより、ユーザの選択指示を受け付ける。このショップ選択ユーザインタフェースは、クライアントに格納されているショップ情報ファイル106で定義されるすべてのショップが表示されるが、プリンタドライバ102で生成された印刷データの印刷出力が可能であるか否かを判断し、その旨も表示する。印刷出力が可能であるか否かの判断は、プリンタドライバ102のプロパティUIでユーザにより指定されるデバイス依存の印刷設定（用紙サイズ、解像度、用紙向き、インク種類など）により対応するプリンタをそれぞれのショップが用意しているか否かを、印刷オーダーアプリケーション105がショップ情報106を参照して判断することにより実現できる。なお、ショップ選択のUIは後述する図7で説明する。

【0080】

STEP 607でユーザによりショップが選択されると、STEP 608で、印刷オーダーアプリケーション105は、インターネットを介してセンターサーバ120に、選択されたショップのショップ情報ファイル106が更新されているかどうか問い合わせる。センターサーバ120では、クライアントから送られて来た問い合わせに応じて、クライアントが持つショップ情報ファイルのバージョンと、センターサーバが持つ該当するショップのショップ情報ファイルのバージョンを比較し、更新されていれば、ショップ情報ファイルの存在するURLとファイル名を添えて、その情報をショップ情報更新情報として、印刷オーダーアプリケーション105が解釈可能な形式、例えばHTML形式のファイルに変換してクライアント100に通知する。

【0081】

センターサーバ120からショップ情報ファイルが更新されている旨のショップ情報更新情報が通知された場合、STEP 609において、印刷オーダーアプリケーション105は、通知されたURLにアクセスし、センターサーバ120上でFTPサーバ121を介して、最新のショップ情報ファイルをダウンロードすることでショップ情報ファイルを更新する。ショップ情報ファイルが更新されると、プリンタやプリンタオプションが変更されている可能性があるので現行の印刷オーダーが可能かどうかチェックする意味でSTEP 607ショップ選択を再度実行する。

【0082】

一方、ショップ情報ファイルが更新されていないと通知された場合、STEP 610において、印刷オーダーアプリケーション105は、印刷設定情報ファイル107の生成を行う。印刷設定情報ファイル107は、前述したように、ユーザにより選択されるショップに対応するショップ情報106から特定される印刷先ショップのID、プリンタ情報記述ファイル103によるUIでユーザにより選択された印刷設定である印刷用紙サイズ、プリンタ名、部数などを記述している。

【0083】

STEP 611では、印刷オーダーアプリケーション105は、前述した各ステップにより収集された情報に基づいて図13に示すGUI（以下、ユーザインタフェースと呼ぶ）を生成して、GUI情報をOSに渡して、図示省略したディスプレイドライバを用いてVRAM305に展開させることにより表示部であるCRT306にユーザインタフェースを表示させる。

【0084】

ここで図13に示すユーザインタフェース画面について説明する。図13は、クライアントPC100上で動作する印刷オーダーアプリケーション105の操作画面の一例である。図中1301は、印刷オーダーアプリケーション105が生成した印刷オーダーをセンターサーバ120にアップロードするための指示をするページ画面である。1302はユーザ名と対応するユーザID（ユーザを識別するための情報であり、ユーザ識別情報とも呼ぶ）を表示したものであり、ユーザIDはセンターサーバにアクセスしたユーザを特定するために予めセンターサーバがクライアントに対して発行したIDである。このIDはユーザ毎に異なっている。1303は、印刷オーダーを印刷出力するショップ（店舗）を示す情報を表示したものであり、STEP 607でユーザ選択により指定されるショップのショップ名が表示される。1304は、本印刷オーダーにおける印刷データの名称を示している。また1305～1309は、それぞれ指示項目であり、ユーザからいずれかの指示項目であるボタンが押下されることにより、本印刷オーダーアプリケーションによる処理がクライアントPC上で行われる。1305は、「プロパティ」ボタンであり、このボタンをユーザが押下することにより印刷オーダーの詳細、例えばページ数、部数、用紙サイズ、解像度、フィニッシングの指定、記録材（トナーやインク）の種類等が別ウインドウで表示されることになる。1306は、「即時注文」ボタンであり、このボタンをユーザが押下することにより本印刷オーダーは即時印刷オーダーとなり、センターサーバ120に印刷オーダーをアップロードすると共にセンターサーバ120からショップに対して印刷注文が発行される。1307は「アップロード」ボタンであり、このボタンをユーザが押下することにより本印刷オーダーはセンターサーバ120にアップロードされる。1308は「キャンセル」ボタンであり、このボタンをユーザが押下することにより

本印刷オーダのアップロード選択のページ画面を終了し、前のページ画面に戻る。1308は「プレビュー」ボタンであり、このボタンをユーザが押下することにより、ウェブブラウザ108からHTTPサーバ122にプレビュー用のHTML取得要求が発行され、センターサーバ122ではCGIプログラムの結果として、プレビューイメージ124を含むHTML形式の表示データを生成してクライアント100に転送し、クライアントのウェブブラウザ108にプレビューイメージが表示されることになる。1309は「キャンセル」ボタンであり、このボタンをユーザが押下することにより本印刷オーダ処理は中断される。

【0085】

よって、STEP611では、印刷オーダアプリケーション105は、図13のユーザインタフェースにおいてユーザが「即時注文」「アップロード」「キャンセル」のいずれのボタンを選択したかを判断し、「即時注文」が選択されたと判断した場合には、印刷設定情報ファイル107と印刷データ104を印刷オーダとし、かつ即時印刷オーダを示すフラグを立てて、インターネットを介してセンターサーバ120にアップロードする。また、「アップロード」が選択されたと判断した場合には、印刷オーダアプリケーション105は、印刷オーダを通常印刷オーダとして、インターネットを介してセンターサーバ120にアップロードする。また、印刷オーダアプリケーション105は、印刷オーダと同時に、アップロードされた印刷データ104（本実施例では、ポストスクリプトデータ）をPDFファイル126に変更する要求コマンドと印刷オーダ129のエラーチェック要求コマンドをセンターサーバ120に対して発行する。一方キャンセルが選択されたと判断された場合は処理を終了するか、ショップの選択処理（STEP607）に処理を戻す。

【0086】

STEP612では、印刷オーダアプリケーション105は、インターネットを介してセンターサーバ120に、印刷データ変換手段127により印刷データをプリンタ用記述言語ファイル（前述したように、ショップに依存しないデータ形式のファイルであり、本実施例では、PDFファイル）に変更する際の変換エラー、イメージコンバータ128（画像変換手段）によりプリンタ用記述言語フ

ファイル 1 2 6 をイメージデータ（表示イメージ 1 3 0）に変更する際の変換エラーや印刷設定情報のエラーが無いかどうか問い合わせる。エラーあれば S T E P 6 1 3 において、印刷オーダーアプリケーション 1 0 5 は、エラー情報をユーザに通知して終了する。エラーが無ければ、S T E P 6 1 4 で、クライアントの印刷オーダーアプリケーション 1 0 5 は、センターサーバ 1 2 0 から印刷オーダーを特定するオーダー ID（後述する）の通知を受けて、センターサーバ 1 2 0 にアップロードされて不要となった印刷オーダーの削除などの終了処理を行い終了する。

【 0 0 8 7 】

図 7 は、図 6 に示したフローチャートの S T E P 6 0 7 におけるショップ選択を行う G U I（G r a p h i c a l U s e r I n t e r f a c e）の一例である。この G U I は、印刷オーダーアプリケーション 1 0 5 により生成されて、O S を介して表示部である C R T 3 0 6 に表示される。7 0 1 は、クライアント 1 0 0 に存在するショップ情報ファイル 1 0 6 に従って表示されるショップ名の一覧を表示するリストエリアである。前述したように、プリンタドライバによる印刷設定に従い出力可能なショップ名のリストが表示されており、このリスト内からユーザは 1 つのショップを選択することができる。また、現在の印刷データの印刷出力ができないショップ名のリストには×マークが表示され、またはグレイアウトされているなどで表示され、ユーザが間違って選択できないようになっている。

【 0 0 8 8 】

7 0 2 はリストの更新ボタンで、ユーザがリストの更新ボタン 7 0 2 を押下することに応じて、印刷オーダーアプリケーション 1 0 5 は、ショップリストで選択されているショップに関するショップ情報ファイル 1 0 6 をセンターサーバ 1 2 0 上にある最新のショップ情報ファイル 1 0 6 をセンターサーバ 1 2 0 よりダウンロードし更新する。ショップ選択処理中でユーザが明示的にショップ情報ファイル 1 0 6 を更新することで、図 6 に示すフローチャートの S T E P 6 0 8 において、ショップ情報ファイルの更新は既に行われているので常に N o の判定となり、ショップ選択処理に戻ることが回避される。7 0 3 はキャンセルボタンで、最近選択されたショップを選択してショップ選択処理を終了する。7 0 4 は選択

ボタンであり、この選択ボタン704がユーザにより押下することに応じて、印刷オーダーアプリケーション105は、ショップのリストエリア701で選択されているショップを印刷オーダーの印刷処理をするショップとして選択し、本ショップ選択処理を終了する。

【0089】

図8は、センターサーバ120に保持されているショップ情報ファイル106もしくはクライアント100にダウンロードされているショップ情報ファイル106の一例であり、いずれも同じデータ構造を有している。

【0090】

801は、ショップの名称を表わすショップ名情報で、図7のショップのリストエリアに表示されるショップ名である。802はショップを区別するためのショップID情報である。印刷オーダーアプリケーション105は印刷設定情報にこのショップIDを入れることにより、センターサーバ120は印刷オーダー129内の印刷設定情報107を参照することによりショップIDを抽出し、自信で保持しているショップ情報106で同じショップIDを有しているショップを検索することにより、本印刷オーダーを印刷出力すべき、換言すれば印刷依頼をすべきショップを特定することができる。

【0091】

803はショップ情報ファイルのバージョン情報で、図6に示すフローチャートのSTEP608において印刷オーダーアプリケーション105が更新処理すべきか否かをチェックするチェック処理に利用される。804はショップ情報であり、ショップの住所や休曜日などの該ショップの情報が格納されている。805はプリンタリスト情報であり、該ショップで利用可能なプリンタの名称が格納されている。806は用紙サイズリスト情報であり、805のプリンタリスト情報で示されるプリンタで選択可能な用紙サイズのリストが格納されている。807はプリンタ機能で選択できる、片面・両面などのプリンタオプション情報や、プリンタの印刷マージンなどのパラメータ情報が格納されている。ここで用紙サイズリスト情報806やプリンタオプションパラメータ情報807は、それぞれのプリンタ毎の情報としてプリンタ情報記述ファイル103に記述されていてもよ

い。図5に示すフローチャートのSTEP504におけるプリンタドライバ102のエラーチェック処理は、プリンタ情報記述ファイル103内の情報乃至ショップ情報106内の情報いずれかの情報を元に行われる。

【0092】

＜クライアントにおけるショップ情報取得処理のフローチャート＞

ここで、センターサーバ120からクライアント100にショップ情報をダウンロードする処理について説明する。本願発明は、センターサーバ120からすべてのショップ情報をダウンロードすることなしに、ユーザの使用条件により特定されるプリンタを含むショップが選択され、選択されたショップに対応するショップ情報106がセンターサーバ120からクライアント100にダウンロードされる。

【0093】

図15は、クライアント100におけるショップ情報取得処理のフローチャートである。なお、クライアント100は、HDD309もしくはプログラムROM303に実行可能に格納（インストール）されている制御プログラムに基づいてCPU301が演算処理することにより、本制御を実現可能である。

【0094】

この処理は印刷オーダーアプリケーション105においてユーザが「ショップ情報の取得」ボタン（図示省略）を指示することによりSTEP1500が開始される。そしてSTEP1501では、印刷オーダーアプリケーション105は、OSに対してウェブブラウザ108を起動するよう指示し、クライアント100でウェブブラウザ108を動作させる。また、その際にURLの指定を行い、ウェブブラウザ108はインターネットを介して指定されるURL（センターサーバ120）にアクセスして、CGIプログラムの結果として表示情報を取得し、図14に示すGUIを表示部に表示させる。

【0095】

図14はクライアントPC100上のウェブブラウザ108で表示、操作されるのショップの使用条件入力ページのユーザインタフェースを説明するための画面図である。センターサーバ120に対して、CGIプログラム実行要求するこ

とで、センターサーバ120上のHTTPサーバ122はCGIプログラムの結果としてクライアントPCにHTML形式のデータを転送する。クライアントPC上のウェブブラウザ108でHTML形式のデータをページとして表示することで、ウェブブラウザ108上での表示、操作を可能としている。また、本実施例では、HTML形式のデータとして説明しているが、HTML形式に限る必要はなく、インターネット閲覧ソフトウェア（ブラウザ等）で表示可能なデータ形式であればどのようなデータ形式であっても構わない。

【0096】

図14中、1401は、センターサーバ120で生成され転送される画像情報に基づきクライアント100のウェブブラウザ108上に表示されるショップの使用条件入力ページであり、クライアント100にダウンロードすべきショップ情報を特定するための使用条件を入力するページである。1402～1405はチェックボックス形式、1406はプルダウンメニュー形式の選択肢であり、いずれも使用条件項目である。

【0097】

1402は、使用条件として用紙サイズを指定するチェックボックスである。ユーザはこの複数のチェックボックスの1つ以上を指定できる。ここで指定される用紙サイズを少なくとも1つ有するプリンタが対象プリンタとなる。

【0098】

1403は、使用条件としてメディアタイプを指定するチェックボックスである。ユーザはこの複数のチェックボックスの1つ以上を指定できる。ここで指定されるメディアタイプを少なくとも1つ有するプリンタが対象プリンタとなる。

【0099】

1404は、使用条件としてページレイアウトを指定するチェックボックスである。この項目は、ユーザが印刷オーダで必ず使用する項目（機能）のみチェックすることになっている。ここで指定されるページレイアウト機能を有するプリンタだけが対象プリンタとなる。

【0100】

1405は、使用条件としてフィニッシングを指定するチェックボックスであ

る。この項目もまた、ユーザが印刷オーダで必ず使用する項目（機能）のみチェックすることになっている。ここで指定されるフィニッシング機能を有するプリンタだけが対象プリンタとなる。

【0101】

1406は、使用条件として地域指定を指定するプルダウンメニューである。この項目を選択しないことも可能であり、地域を指定するとその指定された地域にあいショップは選択対象から外されることになる。

【0102】

1407は、ダウンロードボタンであり、このボタンをユーザが押下することによりウェブブラウザ108はインターネットを介してセンターサーバ120のHTTPサーバ122にユーザが指定した使用条件を引数としてダウンロード要求を出す。また、1408はキャンセルボタンであり、このボタンをユーザが押下すると処理が終了する。

【0103】

このように図14のユーザインタフェース画面を表示部に表示させ、STEP1502では、ウェブブラウザ108は、このユーザインタフェースを介してユーザが指定する使用条件の入力処理を行う。そして、STEP1503では、ウェブブラウザ108は、ダウンロードボタン1407がユーザにより押下されたか否かを判断する。ダウンロード要求があったと判断された場合はSTEP1504に処理を進め、また、ダウンロード要求がない、換言するとキャンセルボタン1408がユーザにより押下されたと判断された場合は処理を終了する。

【0104】

STEP1504で、ウェブブラウザ108は、センターサーバ120から、上述した使用条件に基づいて検索された第1候補のショップ情報106を取得し、STEP1505で、プリンタ情報記述ファイル103を必要に応じてダウンロードする。それぞれのダウンロード処理が終わるとクライアント100におけるショップ情報取得処理を終了する。

【0105】

＜センターサーバにおけるショップ情報転送処理のフローチャート＞

図16に、センターサーバ120におけるクライアント100からの使用条件を含むショップ情報取得要求を受信した際の制御を説明するフローチャートを示す。なお、センターサーバ120は、HDD409もしくはプログラムROM403に実行可能に格納（インストール）されている制御プログラムに基づいてCPU401が演算処理することにより、本制御を実現可能である。

【0106】

クライアントにおいて、ウェブブラウザ108上の使用条件項目1402～1406が設定され、STEP1503で「ダウンロード」ボタン1407がユーザにより押下されると本処理STEP1600が開始される。STEP1601では、クライアントのログイン処理が行われる。センターサーバ120は、クライアント100からインターネットを介して入力されるユーザIDとパスワードがセンターサーバ120で管理しているユーザ情報ファイル（HDD409に格納されている）のユーザIDとパスワードと正しいか否かを判断し、ユーザIDとパスワードが正しい場合に、センターサーバ120は、アクセス要求のあったクライアント100とのアクセスを許可して通信セッションを保持し、STEP1602に進む。また、初めてアクセスするユーザの場合はユーザ登録処理を行い、センターサーバ120でクライアントのユーザに対して発行するユーザIDと、クライアントのユーザから入力されるパスワードとをユーザ情報ファイルに登録して管理する。そして、クライアントPC100のHDD309にユーザID等を記述したcookie情報ファイルを保存しておく。

【0107】

STEP1602では、センターサーバ120は、インターネットを介してクライアント100から使用条件を含むダウンロード要求の入力処理を行う。そしてSTEP1603で、センターサーバ120は受信したダウンロード要求に含まれる使用条件を解析し、この使用条件に適合するプリンタを有するショップをセンターサーバ120に管理しているすべてのショップ情報から検索する。この検索処理は、1402、1403の使用条件に対しては、それぞれの条件で1つ以上該当する項目があるプリンタが対象プリンタとなり、1404、1405の使用条件に対しては、それぞれの条件を満足するプリンタが対象プリンタとなる

。そして、上記対象プリンタを備える印刷店舗のショップ情報が第1候補のショップ情報として検索決定される。また、1406の地域指定が行われている場合は、その地域に存在するショップに更に絞られる。ショップ情報ファイル106のデータ構造には、図8で前述したようにショップ情報804にそのショップの住所が含まれており指定された地域であるかの判断を行うことができる。

【0108】

STEP1603でショップ情報の第1候補が決定されると、STEP1604で、センターサーバ120のFTPサーバ121は、第1候補のショップ情報をインターネットを介してクライアント100に転送し、クライアント100は所定の記憶手段のパスに、ダウンロードしたショップ情報を格納して管理する。

【0109】

また、STEP1605では、クライアント100に新たにショップ情報ファイル106がダウンロードされると、ダウンロードされたショップ情報が有するプリンタのプリンタ情報記述ファイル103がクライアント100に管理されているかを問い合わせ、クライアント100から取得要求を受けると、センターサーバ120のFTPサーバ121は、プリンタ情報記述ファイル103をクライアント100に転送する。

【0110】

このようにセンターサーバ120は、クライアント100から受けた使用条件に基づいて適合するショップを検索し、検索されたショップのショップ情報106をクライアント100に転送するので、クライアント100は、ユーザが所望とするショップ情報を管理しているため使い勝手がよく、更に不要なショップ情報を管理する必要がないため、メモリ効率もよくなる。

【0111】

＜センターサーバにおける制御処理のフローチャート＞

図9に、センターサーバ120におけるクライアント100からの要求を受信した際の制御を説明するフローチャートを示す。クライアント100において、ウェブブラウザ108の「HTMLファイル所得要求」、図6のクライアントの処理フローSTEP603で行われる「プリンタ情報記述ファイルの更新チェッ

ク要求」、STEP608で行われる「ショップ情報ファイルの更新チェック要求」、STEP611で行われる「印刷データ変換要求」、の要求が行われた場合に、センターサーバ120で行われる処理である。以下、このフローチャートに基づいて、センターサーバ120の制御を説明する。なお、センターサーバ120は、HDD409もしくはプログラムROM403に実行可能に格納（インストール）されている制御プログラムに基づいてCPU401が演算処理することにより、本制御を実現可能である。

【0112】

クライアント100からの要求が受信されると、STEP901で、HTTPサーバ122は、要求がHTMLファイルの取得要求か否かを判定する。HTMLファイルの取得要求と判定した場合は、STEP902に処理を進め、HTMLファイルの取得要求でないと判定された場合は、STEP903に処理を進める。クライアントPC100上の印刷オーダーアプリケーション105から「レビュー」要求（図13のレビューボタン1308がユーザにより指示される）としてアクセスされた場合及びウェブブラウザ108から「ショップ選択ページ」または「印刷オーダー決定ページ」の取得要求としてアクセスされた場合は、HTMLファイルの取得要求であるので、STEP902に処理を進める。ここで、HTMLファイルの取得要求はアクセス要求のあったクライアント100から既に受け付けている（アップロードされている）印刷オーダーを表示するための要求（図10のレビューボタン1015がユーザにより指示される場合）もこれに含まれる。また、印刷オーダーアプリケーション105からプリンタ情報記述ファイルの更新チェック要求やショップ情報ファイルの更新チェック要求である場合は、その要求はCGIプログラム実行要求であるのでSTEP903へ処理が進む。

【0113】

STEP902では、HTTPサーバ122は、HTMLファイルの取得要求に含まれるHTMLファイルのURLに対応するHTMLファイルを、要求元のクライアントPC100に転送する。また、HTMLファイルの取得要求がCGIプログラムを実行させる要求である場合は、センターサーバ120上のHTT

Pサーバ122はCGIプログラムの結果としてクライアントPCにHTML形式のデータを転送する。これはクライアントからの印刷オーダーを検索する場合や表示用イメージをHTMLファイルに含める場合に相当する。

【0114】

STEP903では、HTTPサーバ122は、印刷オーダーアプリケーション105からの要求がプリンタ情報記述ファイル103の更新チェック要求か否かを判定する。判定がNの場合STEP905に処理を進める。プリンタ情報記述ファイル103の更新チェック要求と判定した場合は、STEP904に処理を進める。STEP904では、センターサーバ120上のHTTPサーバ122は、印刷オーダーアプリケーション105からCGIプログラムの実行要求に指定されたプリンタ情報記述ファイル（PPDファイル）のバージョンと、センターサーバ120上にて更新される最新のプリンタ情報記述ファイルのバージョンとを比較し、結果として出力されるHTMLファイルを要求元のクライアントPC100に転送する。プリンタ情報記述ファイルが更新されている場合、結果として転送されるHTMLファイルには、ダウンロードすべきプリンタ情報記述ファイルのURLのリストが含まれる。

【0115】

STEP905では、HTTPサーバ122は、印刷オーダーアプリケーション105からの要求がショップ情報ファイル106の更新チェック要求か否かを判定する。判定がNの場合STEP907に処理を進める。ショップ情報ファイルの更新チェック要求と判定した場合は、STEP906に処理を進める。STEP906では、センターサーバ120上のHTTPサーバ122は、印刷オーダーアプリケーション105からCGIプログラムの実行要求に指定された、引数として渡されたショップ名またはショップIDに対応するショップ情報ファイルのバージョンと、センターサーバ120上にて更新される、同じショップの最新のショップ情報ファイルのバージョンを比較し、結果として出力されるHTMLファイルを要求元のクライアントPC100に転送する。ショップ情報ファイルが更新されている場合、結果として転送されるHTMLファイルには、ダウンロードすべきショップ情報ファイルのURLのリストが含まれる。

【0116】

STEP 907では、HTTPサーバ122は、印刷オーダーアプリケーション105からの要求が印刷オーダーのアップロード、換言すると印刷データ変換要求か否かを判定する。判定がNoの場合は処理を終了する。印刷データ変換要求と判定した場合は、STEP 908に処理を進める。STEP 908では、印刷データ変換手段127によって、印刷データ（本実施例では、ポストスクリプトデータ）からプリンタ用記述言語ファイル（本実施例では、PDFファイル）を生成する。この印刷データ変換手段127は、前述したように、Ghost ScriptまたはAdobe Acrobat Distillerまたは同等機能を持つアプリケーションで実現可能である。STEP 909では、イメージコンバータ208によって、プリンタ用記述言語ファイルであるPDFファイルから、低解像度のサムネイルイメージ及び高解像度のプレビューイメージの表示イメージを生成する。イメージコンバータ208もまた、Ghost ScriptまたはAdobe Acrobat Distillerまたは同等機能を持つアプリケーションで実現可能である。

【0117】

STEP 910では、センターサーバ120はSTEP 908及びSTEP 909の変換でエラーが無いかチェックし、エラーがあれば、結果として出力されるHTMLファイルにエラー情報を付加して、要求元のクライアントPC100に転送する。エラーが無ければ、印刷データの変換処理が正しく行われた旨を示すHTMLファイルを要求元のクライアントPC100に転送する。

【0118】

そして、STEP 911では、クライアントからアップロードされた印刷オーダーが「即時印刷オーダー」であるか「通常印刷オーダー」であるかを前述した即時印刷フラグが立っているかを参照することにより判断する。即時印刷オーダーであると判断された場合はSTEP 913に処理を進め、通常印刷オーダーであると判断された場合はSTEP 912に処理を進める。

【0119】

STEP 912では、センターサーバ120の印刷データ変換手段127は、

STEP 908で生成したプリンタ用記述言語ファイル126を、また、HTTPサーバ122は、クライアントから受信した印刷設定情報ファイル107を、それぞれショップ転送用の印刷オーダー129として、センターサーバ120上の転送手段125内の印刷オーダー管理テーブル（図12）に保存する。この際、センターサーバ120のHTTPサーバは、印刷オーダー129を特定するためのオーダーIDを付加情報としてクライアントPC100に転送する。また、STEP 910の処理において、サムネイルイメージ123、プレビューイメージ124は、表示イメージ130として後述するセンターサーバ120上に、印刷オーダー管理テーブル（図12）に保存される。

【0120】

一方、即時印刷オーダーであると判断された場合は、STEP 913において、印刷データ変換手段127は、STEP 908で生成したプリンタ用記述言語ファイル126を、また、HTTPサーバ122は、クライアントから受信した印刷設定情報ファイル107を、それぞれショップ転送用の即時印刷オーダー129として、センターサーバ120上の転送手段125内の印刷オーダー管理テーブル（図12）に保存する。この際、サムネイルイメージ123、プレビューイメージ124は同様に印刷オーダーの対応テーブルに保存される。そして、転送手段125は、前述したように、印刷出力すべきショップがインターネットに常時接続のショップである場合は、該当するショップに対して本印刷オーダーを送信して印刷依頼を行い、また、印刷出力すべきショップがインターネットにダイヤルアップ接続のショップである場合は、該当するショップに対するボックス（フォルダ）に印刷オーダーを格納しておき、当該ショップからアクセスがあった際にダウンロードできるように管理しておく。ここで、センターサーバ120は、ショップがインターネットに常時接続であるかダイヤルアップ接続であることを示す情報をショップ情報106に含めて管理しており、即時印刷オーダーのアップロードが行われた際、もしくは通常印刷オーダーに対する印刷注文依頼が行われた際に、該ショップ情報106を参照することにより、印刷オーダー129を送信して印刷依頼するか、ショップに対応するボックス（フォルダ）にダウンロード可能に管理しておくかを判断することができる。

【 0 1 2 1 】

このようにセンターサーバ 1 2 0 では印刷オーダとして、ショップのプリンタに依存しない形態であるプリンタ用記述言語ファイル（本実施例では、PDFファイル）に変換して保持するので、この印刷オーダを印刷出力すべきショップでは、プリンタ用記述言語ファイル（PDFファイル）を扱える一般的なアプリケーションとプリンタドライバがあればよく、現在のパーソナルコンピュータで容易に動作し、アプリケーションもプリンタドライバも簡易に手に入るソフトウェアであるため、ショップ側の負荷が非常に軽くなるという効果がある。

【 0 1 2 2 】

なお、サムネイルイメージ 1 2 3 は、後述するクライアント 1 0 0 のウェブブラウザ 1 0 8 で表示し操作される印刷注文の操作ページ（図 1 0）にて使用される。プレビューイメージ 1 2 4 は印刷データのチェック用イメージとしてプレビュー描画に使用される。

【 0 1 2 3 】

＜印刷注文処理の説明図＞

図 1 0 はクライアント PC 1 0 0 上のウェブブラウザ 1 0 8 で表示、操作される印刷注文実行時のショップ選択ページと印刷オーダ決定ページのユーザインタフェースを説明するための画面図である。センターサーバ 1 2 0 に対して、前述した CGI プログラム実行要求することで、センターサーバ 1 2 0 上の HTTP サーバ 1 2 2 は CGI プログラムの結果としてクライアント PC に HTML 形式のデータを転送する。クライアント PC 上のウェブブラウザ 1 0 8 で HTML 形式のデータをページとして表示することで、ウェブブラウザ 1 0 8 上での表示、操作を可能としている。また、本実施例では、HTML 形式のデータとして説明しているが、HTML 形式に限る必要はなく、インターネット閲覧ソフトウェア（ブラウザ等）で表示可能なデータ形式であればどのようなデータ形式であっても構わない。

【 0 1 2 4 】

図 1 0 中、1 0 0 1 は、センターサーバ 1 2 0 で生成され転送される画像情報に基づきクライアント 1 0 0 のウェブブラウザ 1 0 8 上に表示されるショップ選

択ページであり、印刷オーダされたショップから印刷注文を実行するショップを選択するページである。1002はユーザ名と対応するユーザIDを表示したものであり、クライアント100がセンターサーバ120にアクセスした際にセンターサーバ120がアクセスしたクライアント100を特定して画像情報に埋め込んで生成している。センターサーバ120は、クライアントの特定を、アクセス要求時にユーザにユーザIDを入力させてもよいし、また、cookie情報を予めクライアントに用意しておきこの情報を用いて自動的に判断してもよい。

【0125】

1003、1004、1005はショップ名を表示したもので、ユーザIDにより特定されるアクセス中のクライアントが現在アップロードしているすべての印刷オーダに含まれる印刷出力先のショップのショップ名を表示している。センターサーバ120はユーザIDに基づいて転送手段125内に管理している印刷オーダを検索することにより、この画像情報を生成することができる。またユーザは、ショップ名1003～1005のいずれかを指定することにより、クライアント100のウェブブラウザ108からセンターサーバ120のHTTPサーバ122に対して、指定されたショップに対してアップロードされている印刷オーダのリスト要求が発行される。このリスト要求には、ユーザIDとショップIDとが含まれており、これに対応してセンターサーバ120は印刷オーダ管理テーブル（図12）を参照して、ユーザIDとショップIDとを用いてこのショップに対してクライアント100のユーザがアップロードしている印刷オーダを検索し、検索された結果を画像情報として生成し、センターサーバ120のHTTPサーバ122はクライアントのウェブブラウザ108に対して画像情報を出力する。この画像情報に基づいてクライアントのウェブブラウザ108に表示されるユーザインタフェース画面が1010になる。

【0126】

図10中、1010は、センターサーバ120で生成され転送される画像情報に基づきクライアント100のウェブブラウザ108上に表示される印刷オーダ決定ページである。ショップ選択ページ1001でユーザにより選択されたショップに対して、今まで印刷オーダされている（センターサーバ120にアップロ

ードされている) 複数の印刷データを表示し、ユーザが印刷注文したい印刷オーダーを1つ以上選択することでまとめて印刷注文を実行するためのページである。1011、1012は、ショップ選択ページ1001で選択されたショップに対して、センターサーバにアップロードされているすべての印刷オーダーを表示したもので、選択されたショップに対して印刷オーダーされたデータの数だけ表示されている。1013は注文ボタンであり、ユーザがこのボタンを押下することにより、クライアントのウェブブラウザ108は印刷オーダー1011~1012の中でユーザにより指定入力(チェックボックスにチェックされている)がなされている印刷オーダーを判断し、指定されている印刷オーダーに対する印刷注文の指示を、ウェブブラウザ108からインターネットを介してセンターサーバ120のHTTPサーバ122に対して送信する。

【0127】

また、1014はキャンセルボタンであり、ユーザがこのボタンを押下すると、ウェブブラウザ108は印刷注文処理を中断する。1015はプレビューボタンであり、チェックボックスでチェックされている印刷オーダーに対するプレビュー画像を表示するためのものであり、ユーザがこのボタンを押下することにより、ウェブブラウザ108からHTTPサーバ122にプレビュー用のHTML取得要求が発行され、センターサーバ122ではCGIプログラムの結果として、プレビューイメージ124を含むHTML形式の表示データを生成してクライアント100に転送し、クライアントのウェブブラウザ108にプレビューイメージが表示されることになる。

【0128】

ここで、クライアントの処理について説明すると、クライアント100は、印刷オーダーをセンターサーバ120に送信する場合に、印刷オーダーがセンターサーバ120に送信された後、即座にショップに対して印刷注文されずに印刷オーダー管理テーブルに管理させるアップロード指示(図13の1307)が入力されると、インターネットを介してセンターサーバ120に印刷オーダーをアップロードし、その後、センターサーバ120にアップロードされている印刷オーダーから、ユーザにより指定(図10の印刷オーダー決定ページ1010で指定される)され

た1つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求をセンターサーバ120にインターネットを介して送信する処理を行う。

【0129】

また、クライアント100は、センターサーバ120にインターネットを介してアクセスし、センターサーバ120にアップロードされている印刷オーダーのオーダーリストを取得（図10のショップ選択ページ1001でユーザが指定するショップ名1003～1005のいずれかの指定に応じてセンターサーバ120からリストが取得される）する処理を行う。

【0130】

また、クライアント100は、アプリケーション101により生成された印刷対象データに基づいて、プリンタドライバ102及び印刷オーダーアプリケーション105を用いて、センターサーバ120に送信すべき印刷オーダーを生成することになる。

【0131】

また、クライアント100は、インターネットを介してセンターサーバ120からプリンタ情報記述ファイル103（PPDファイル）を取得する処理を行い、取得したプリンタ情報記述ファイルに記述された印刷設定に基づいて印刷オーダーを生成することになる。

【0132】

また、クライアント100は、インターネットを介してセンターサーバ120からショップ情報ファイル106を取得する処理を行い、取得したショップ情報ファイルに基づくショップ名を含む印刷オーダーを印刷オーダーアプリケーション105で生成することになる。

【0133】

また、クライアント100は、印刷オーダーをセンターサーバ120に送信する場合に、センターサーバ120に印刷オーダーが送信された後にそのまま印刷注文が発行される印刷注文指示（図13の1306）と、センターサーバ120に印刷オーダーが送信されて印刷注文が発行されずに印刷管理テーブル（図12）に印刷オーダーが管理させるアップロード指示（図13の1307）との択一的な指示

の入力を促し（図 1 3 の印刷オーダー送信ページ 1 3 0 1）、アップロード指示が入力された場合には、クライアント 1 0 0 は、センターサーバ 1 2 0 にインターネットを介して該印刷オーダーをアップロードし、その後、センターサーバ 1 2 0 にアップロードされている印刷オーダーから、ユーザにより指定（図 1 0 の印刷オーダー決定ページ 1 0 1 0 で指定される）された 1 つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求をセンターサーバ 1 2 0 にインターネットを介して送信する処理を行う。

【 0 1 3 4 】

＜センターサーバにおける印刷注文処理のフローチャート＞

図 1 1 はセンターサーバ 1 2 0 における印刷注文処理のフローチャートである。以下、このフローチャートに基づいて、クライアント PC 1 0 0 上での印刷注文処理の制御を説明する。なお、センターサーバ 1 2 0 は、HDD 4 0 9 もしくはプログラム ROM 4 0 3 に実行可能に格納（インストール）されている制御プログラムに基づいて CPU 4 0 1 が演算処理することにより、本制御を実現可能である。

【 0 1 3 5 】

STEP 1 1 0 1 では、クライアント 1 0 0 のユーザがセンターサーバ 1 2 0 に対して印刷注文を行うため、センターサーバ 1 2 0 は、クライアント 1 0 0 からのログイン処理を行う。センターサーバ 1 2 0 は、クライアント 1 0 0 からインターネットを介して入力されるユーザ ID とパスワードがセンターサーバ 1 2 0 で管理しているユーザ情報ファイル（HDD 4 0 9 に格納されている）のユーザ ID とパスワードと正しいか否かを判断し、ユーザ ID とパスワードが正しい場合に、センターサーバ 1 2 0 は、アクセス要求のあったクライアント 1 0 0 とのアクセスを許可して通信セッションを保持し、STEP 1 1 0 2 に進む。また、初めてアクセスするユーザの場合はユーザ登録処理を行い、センターサーバ 1 2 0 でクライアントのユーザに対して発行するユーザ ID と、クライアントのユーザから入力されるパスワードとをユーザ情報ファイルに登録して管理する。そして、クライアント PC 1 0 0 の HDD 3 0 9 にユーザ ID 等を記述した cookie 情報ファイルを保存しておく。

【0136】

STEP1102では、センターサーバ120は、クライアント100のウェブブラウザ108上のショップ選択ページ1001において表示されているショップ名1003、1004、1005からユーザがポインティングデバイスやキーボードの操作で選択したショップ名を受け取り、ユーザが印刷出力を所望とするショップを特定して印刷出力すべきショップをショップ情報106から選択する。ショップが選択されるとSTEP1103に進み、クライアントPC100のウェブブラウザ108のページが印刷オーダ決定ページ1010に変更される。

【0137】

STEP1103では、センターサーバ120のHTTPサーバ122は、アクセス中のクライアントのユーザIDとSTEP1102で選択されたショップとに基づいて、当該クライアントから選択されたショップに対してアップロードされている印刷オーダを転送手段125から検索し、クライアント100のウェブブラウザ108に表示すべきHTML形式の印刷オーダ決定ページ1010を生成して、クライアント100のウェブブラウザ108に転送する。そして、ウェブブラウザ108上の印刷オーダ決定ページ1010において、表示されている印刷オーダ1011、1012のうちの一つ以上をポインティングデバイスやキーボードの操作によりユーザが選択することに応じて、センターサーバ120のHTTPサーバ122は、ユーザが所望とする印刷オーダの指定を受け取り、印刷注文すべき一つ以上の印刷オーダを決定する。センターサーバ120のHD409には、ユーザID、ショップID、オーダIDと印刷データ129、表示イメージ130の対応を示す図12のテーブルが保存されている。

【0138】

図12は、センターサーバ120における印刷オーダと印刷データの対応を説明するための印刷オーダ管理テーブルの一例である。STEP1101でセンターサーバ120に入力されたユーザID、STEP1102でユーザ指示により特定されて選択されたショップを示すショップIDから、センターサーバ120は、対応するオーダIDを全て含む印刷オーダ決定ページ1010を生成して、

クライアント100のウェブブラウザ108に表示する。この際、対応する表示イメージパスから表示イメージ130のサムネイルイメージ123を取得し、サムネイルイメージを含む印刷オーダ決定ページ1010を生成するようになっている。

【0139】

印刷注文すべき印刷オーダが決定されるとSTEP1104、STEP1105に進み、ウェブブラウザ108の印刷オーダ決定ページ1010上で、注文ボタン、キャンセルボタンの押下によるいずれの入力操作が行われたかを、センターサーバ120はクライアントPC100からインターネットを介して入力される情報を解析することによりチェックする。STEP1104で、注文ボタンが押下されたと判断すると、STEP1106に進み、前述した印刷注文処理を実行し、処理を終了する。また、STEP1105で、キャンセルボタンが押下されたと判断すると、印刷注文処理を終了する。

【0140】

STEP1106では、センターサーバ120は、図12にて、印刷オーダ決定ページ1010で決定されたオーダIDに対応する印刷オーダパスにより印刷オーダ129を取得し、センターサーバ120上にある転送装置125を介して、ショップIDに対応するショップ140に印刷オーダ129を転送する。印刷オーダ129がショップに転送されると、ショップ140上では、印刷設定情報107に従い、印刷オーダから抽出されるプリンタ用記述言語ファイル（本実施例では、PDFデータ）126を、印刷設定情報に基づいて画像処理し、指定のプリンタで印刷する。

【0141】

ここでセンターサーバ120の処理についてまとめると、センターサーバ120は、クライアント100から印刷オーダを受け付け（図9のSTEP907でYes）、受け付けた印刷オーダを、ショップに対して印刷注文処理せずにクライアント100のユーザIDと対応付けて印刷オーダ管理テーブル（12）に管理（STEP911でNoと判断し、STEP912の処理に対応）し、クライアント100からのリスト要求に応じて、当該クライアント100のユーザID

を参照して印刷オーダー管理テーブル（図 1 2）で管理されている印刷オーダーから印刷オーダーのオーダーリストとして返送すべき印刷オーダーを検索し、検索された印刷オーダーを含むオーダーリストの画像情報（図 1 0 の印刷オーダー決定ページ 1 0 1 0）を要求のあったクライアント 1 0 0 に返送する処理を行う。

【 0 1 4 2 】

また、センターサーバ 1 2 0 は、クライアント 1 0 0 から受け付けた印刷オーダーを、印刷オーダーに含まれる印刷処理すべきショップを示すショップ ID と対応付けて印刷オーダー管理テーブル（図 1 2）に管理し、クライアントからの要求に応じた検索時には、このショップ ID を用いて検索処理する。

【 0 1 4 3 】

また、センターサーバ 1 2 0 は、クライアント 1 0 0 に返送されたオーダーリストの画像情報（図 1 0 の印刷オーダー決定ページ 1 0 1 0）に応じて、クライアント 1 0 0 から 1 つ以上の印刷オーダーを指定する印刷注文指示を受け付け（図 1 1 の STEP 1 1 0 4 の処理）、受け付けた印刷注文指示により指定される 1 つ以上の印刷オーダーを、指定されるショップに送信すべく制御する（STEP 1 1 0 6 の処理）。この制御は、前述したように、指定されるショップがインターネットに常時接続であるかダイヤルアップ接続であるかにより送信方法が異なる処理を制御するものである。

【 0 1 4 4 】

このように本実施例では、クライアント 1 0 0 でアップロードした印刷オーダーは、センターサーバ 1 2 0 上に保存されており、印刷注文処理においてまとめて注文することができ、ショップ毎にまとめて印刷注文するため、印刷出力後の配送がまとめて行うことができ、配送料の節約が可能となる。

【 0 1 4 5 】

また、ユーザ ID に対応する印刷オーダーがショップごとに分けて表示されるため、センターサーバ 1 2 0 に印刷オーダーをアップロードした後でも、どのショップにどの印刷オーダーをアップロードしているかをユーザは容易に認識することが可能となる。

【 0 1 4 6 】

以下、図 1 7 に示すメモリマップを参照して本発明に係る情報処理装置を適用可能な印刷システムで読み出し可能なデータ処理プログラムの構成について説明する。図 1 7 は、本発明に係る情報処理装置を適用可能な印刷システムで読み出し可能な各種データ処理プログラムを格納する記憶媒体のメモリマップを説明する図である。

【 0 1 4 7 】

なお、特に図示しないが、記憶媒体に記憶されるプログラム群を管理する情報、例えばバージョン情報、作成者等も記憶され、かつ、プログラム読み出し側の OS 等に依存する情報、例えばプログラムを識別表示するアイコン等も記憶される場合もある。

【 0 1 4 8 】

さらに、各種プログラムに従属するデータも上記ディレクトリに管理されている。また、各種プログラムをコンピュータにインストールするためのプログラムや、インストールするプログラムが圧縮されている場合に、解凍するプログラム等も記憶される場合もある。また、第 1 のデータ処理プログラムから第 6 のデータ処理プログラムまで同一の記憶媒体として説明しているがこれに限る必要はなく、例えば、図 5 に示すフローチャートに対応する第 1 のデータ処理プログラムと図 6 に示すフローチャートに対応する第 2 のデータ処理プログラムと図 1 5 に示すフローチャートに対応する第 3 のデータ処理プログラムとをクライアント PC 用として 1 つの記憶媒体として用意し、図 9 に示すフローチャートに対応する第 4 のデータ処理プログラムと図 1 1 に示すフローチャートに対応する第 5 のデータ処理プログラムと図 1 6 に示すフローチャートに対応する第 6 のデータ処理プログラムをセンターサーバ用としてもう 1 つの記憶媒体として用意して配布してもよい。

【 0 1 4 9 】

なお、本発明は、前述した実施形態の機能を実現するソフトウェアのプログラム（本実施例では図 5、6、9、1 1、1 5、1 6 に示すフローチャートに対応したプログラム）を、システム或いは装置に直接或いは遠隔から供給し、そのシステム或いは装置のコンピュータが該供給されたプログラムを読み出して実行す

ることによっても達成される場合を含む。その場合、プログラムの機能を有していれば、形態は、プログラムである必要はない。

【 0 1 5 0 】

従って、本発明の機能処理をコンピュータで実現するために、該コンピュータにインストールされるプログラムコード自体も本発明を実現するものである。つまり、本発明は、コンピュータに機能処理を実現するためのコンピュータプログラム自体も含まれる。

【 0 1 5 1 】

その場合、プログラムの機能を有していれば、オブジェクトコード、インタプリタにより実行されるプログラム、OSに供給するスクリプトデータ等、プログラムの形態を問わない。

【 0 1 5 2 】

また、プログラムを供給するための記録媒体としては、例えば、フロッピーディスク、ハードディスク、光ディスク、光磁気ディスク、MO、CD-ROM、CD-R、CD-RW、磁気テープ、不揮発性のメモ리카ード、ROM、DVD (DVD-ROM、DVD-R) などがある。

【 0 1 5 3 】

そのほか、プログラムの供給方法としては、クライアントコンピュータのブラウザを用いてインターネットのホームページに接続し、該ホームページから本発明のコンピュータプログラムそのもの、もしくは圧縮され自動インストール機能を含むファイルをハードディスク等の記録媒体にダウンロードすることによっても供給できる。また、本発明のプログラムを構成するプログラムコードを複数のファイルに分割し、それぞれのファイルを異なるホームページからダウンロードすることによっても実現可能である。つまり、本発明の機能処理をコンピュータで実現するためのプログラムファイルを複数のユーザに対してダウンロードさせるWWWサーバも、本発明の実施形態含まれるものである。

【 0 1 5 4 】

また、本発明のプログラムを暗号化してCD-ROM等の記憶媒体に格納してユーザに配布し、所定の条件をクリアしたユーザに対し、インターネットを介し

てホームページから暗号化を解く鍵情報をダウンロードさせ、その鍵情報を使用することにより暗号化されたプログラムを実行してコンピュータにインストールさせて実現することも可能である。

【 0 1 5 5 】

また、コンピュータが、読み出したプログラムを実行することによって、前述した実施形態の機能が実現される他、そのプログラムの指示に基づき、コンピュータ上で稼動しているOSなどが、実際の処理の一部または全部を行ない、その処理によっても前述した実施形態の機能が実現され得る。

【 0 1 5 6 】

さらに、記録媒体から読み出されたプログラムが、コンピュータに挿入された機能拡張ボードやコンピュータに接続された機能拡張ユニットに備わるメモリに書き込まれた後、そのプログラムの指示に基づき、その機能拡張ボードや機能拡張ユニットに備わるCPUなどが実際の処理の一部または全部を行ない、その処理によっても前述した実施形態の機能が実現される場合であっても良い。

【 0 1 5 7 】

【発明の効果】

以上説明したように、本願の第一の発明によれば、クライアントからセンターサーバに対して印刷オーダーを送信されて印刷注文されずに管理するようアップロードし、その後アップロードされている印刷オーダーからユーザにより指定された1つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求を出す機能を提供することができ、印刷注文時にまとめて印刷の注文をすることができるので、ユーザの使い勝手が向上し、またショップからユーザに対して配送するような場合には配送料等の節約にもつながるという効果が得られる。

【 0 1 5 8 】

また、クライアントは、センターサーバにアップロードされている印刷オーダーのオーダーリストをユーザIDやショップIDに基づいて取得するので、センターサーバ120に印刷オーダーをアップロードした後でも、どのショップにどの印刷オーダーをアップロードしているかをユーザは容易に認識することが可能となる。

【 0 1 5 9 】

また、一般的なアプリケーションにより生成された印刷対象データに基づいてセンターサーバに印刷注文を行う印刷オーダをプリンタドライバ及び印刷オーダアプリケーションを用いて生成するので、従来のように専用の印刷サービスアプリケーションを用いて作成した文書以外であっても、本印刷サービスの適用を受けることができ、ユーザに対する利便性が向上するという効果も得られる。

【 0 1 6 0 】

また、本願の第二の発明によれば、センターサーバは、クライアントからアップロードされた印刷オーダを即時印刷注文することなくユーザIDと対応付けて管理し、クライアントからの要求に応じて、当該クライアントのユーザIDを参照して印刷オーダを検索し、オーダリストを返送するので、クライアントのユーザはセンターサーバに対して自分がアップロードした印刷オーダをリストとして取得することができ、ユーザの使い勝手が向上し、また、センターサーバに対して異なる時間にアップロードした複数の印刷オーダをまとめて印刷注文するための仕組みを提供することが可能となる。

【 0 1 6 1 】

また、センターサーバはクライアントからの要求に含まれるショップIDを参照して、印刷オーダを検索してリストとして返送するので、ユーザはショップ毎に印刷オーダを認識することができる。

【 0 1 6 2 】

また、本願の第三の発明によれば、クライアントは、印刷オーダをセンターサーバに送信する場合に、センターサーバに印刷オーダが送信された後にそのまま印刷注文が発行される印刷注文指示と、センターサーバに印刷オーダが送信されて印刷注文が発行されずに管理されるべくアップロード指示との択一的な指示の入力を促すので、ユーザは自分の好みにより、一度の操作でセンターサーバへのアップロードと印刷注文を行う即時印刷注文操作と、一度センターサーバへ印刷オーダをアップロードしてその後改めて印刷注文を行うアップロード操作とを選択することができ、利便性が向上する。

【 0 1 6 3 】

また、本願の第四の発明によれば、センターサーバは、クライアントから受け

付ける印刷オーダが、受け付け後にそのまま印刷注文が発行される印刷注文オーダであるか、受け付け後に印刷注文が発行されずに管理されるアップロードオーダであるかを判断し、印刷注文オーダであると判断された場合に、受け付けた印刷オーダを、指定されるショップに印刷注文として送信すべく制御し、一方、アップロードオーダであると判断された場合に、受け付けた印刷オーダを、印刷注文を発行することなくクライアントのユーザ識別情報と対応付けて管理する仕組みを提供することによってクライアントの自由度を向上させることができ、ユーザは自分の好みにより、一度の操作でセンターサーバへのアップロードと印刷注文を行う即時印刷注文操作と、一度センターサーバへ印刷オーダをアップロードしてその後改めて印刷注文を行うアップロード操作とを選択することができ、利便性が向上する。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明のインターネットを介したプリントサービスのシステム構成図である。

【図 2】

従来のインターネットを介したプリントシステムにおけるシステム構成図である。

【図 3】

本発明の情報処理装置の一例であるクライアント P C のハード構成図である。

【図 4】

本発明の印刷管理装置の一例であるセンターサーバのハード構成図である。

【図 5】

本発明の情報処理装置における印刷データ生成処理を説明するフローチャートである。

【図 6】

本発明の情報処理装置における印刷オーダのアップロード処理を説明するフローチャートである。

【図 7】

クライアントに表示される印刷オーダ生成時のショップ選択ダイアログの説明

図である。

【図 8】

ショップ情報ファイルのデータ構造の一例を示す図である。

【図 9】

本発明の印刷管理装置における要求受信処理を説明するためのフローチャートである。

【図 1 0】

クライアントのウェブブラウザに表示されるショップ選択ページと印刷オーダ決定ページを説明するユーザインタフェース画面の一例である。

【図 1 1】

本発明の印刷管理装置における印刷注文処理を説明するためのフローチャートである。

【図 1 2】

印刷オーダと印刷データパス、表示イメージパスの対応を示す印刷オーダ管理テーブルの例を示す図である。

【図 1 3】

クライアントに表示される印刷オーダアップロード時のユーザインタフェース画面の一例である。

【図 1 4】

クライアントのウェブブラウザに表示される使用条件決定ページを説明するユーザインタフェース画面の一例である。

【図 1 5】

本発明の情報処理装置におけるショップ情報取得処理を説明するためのフローチャートである。

【図 1 6】

本発明の印刷管理装置におけるショップ情報転送処理を説明するためのフローチャートである。

【図 1 7】

本発明に係る情報処理装置を適用可能な印刷システムで読み出し可能な各種デ

ータ処理プログラムを格納する記憶媒体のメモリマップを説明する図である。

【符号の説明】

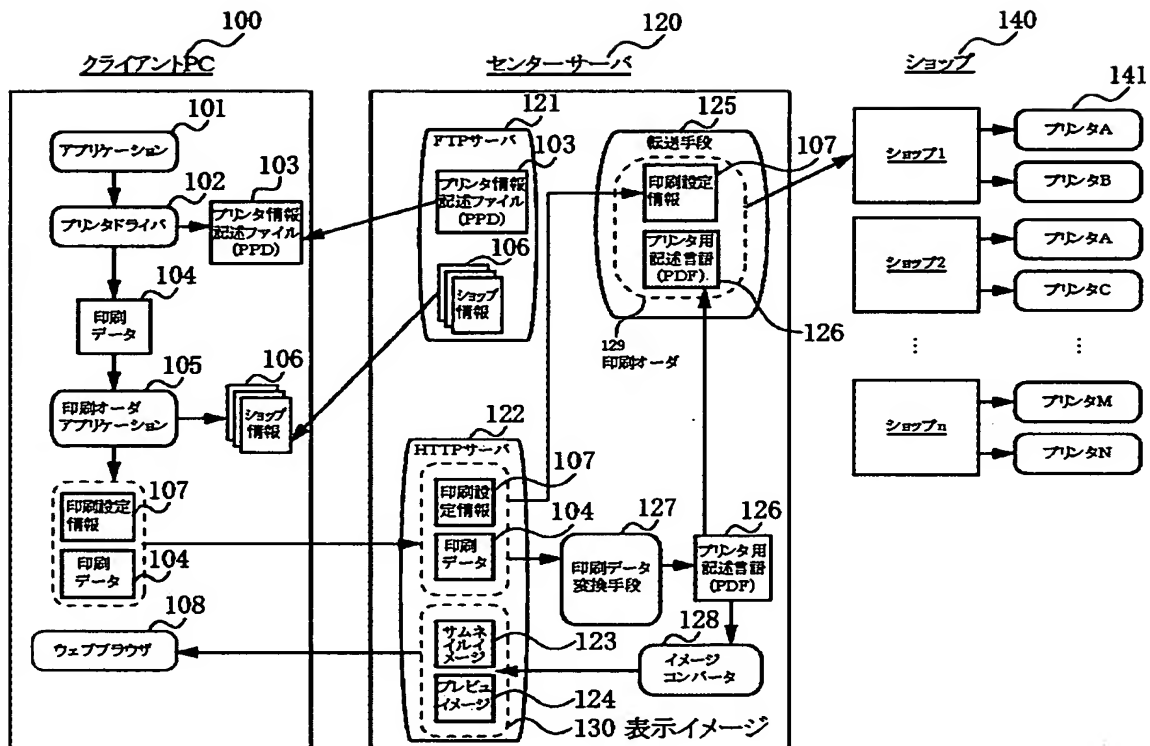
- 100 クライアントPC
- 101 アプリケーション
- 102 プリンタドライバ
- 103 プリンタ情報記述ファイル (PPDファイル)
- 104 印刷データ (PSデータ)
- 105 印刷オーダアプリケーション
- 106 ショップ情報ファイル
- 107 印刷設定情報ファイル
- 108 ウェブブラウザ
- 120 センターサーバ
- 121 FTPサーバ
- 122 HTTPサーバ
- 123 サムネイルイメージ
- 124 プレビューイメージ
- 125 転送手段
- 126 プリンタ用記述言語ファイル (PDFファイル)
- 127 印刷データ変換手段
- 128 イメージコンバータ
- 129 印刷オーダ
- 130 表示イメージ
- 140 ショップ (印刷店舗)
- 141 プリンタ
- 200 クライアントPC
- 201 印刷データ
- 202 センターサーバ
- 203 プリントコントローラ
- 204 ショップ

- 2 0 5 プリンタ
- 2 1 0 専用アプリケーション
- 2 1 1 ウェブブラウザ
- 3 0 0 I / O バス (アドレスバス、データバスおよび制御バス)
- 3 0 1 C P U
- 3 0 2 R A M
- 3 0 3 R O M
- 3 0 4 通信部
- 3 0 5 ビデオ R A M
- 3 0 6 C R T
- 3 0 7 キーボードコントローラ
- 3 0 8 外部入力装置
- 3 0 9 ハードディスクドライブ
- 3 1 0 リムーバブルディスクドライブ
- 4 0 0 I / O バス (アドレスバス、データバスおよび制御バス)
- 4 0 1 C P U
- 4 0 2 R A M
- 4 0 3 R O M
- 4 0 4 通信部
- 4 0 5 ビデオ R A M
- 4 0 6 C R T
- 4 0 7 キーボードコントローラ
- 4 0 8 外部入力装置
- 4 0 9 ハードディスクドライブ
- 4 1 0 リムーバブルディスクドライブ
- 7 0 1 ショップ名表示 / 選択リスト
- 7 0 2 リストの更新ボタン
- 7 0 3 キャンセルボタン
- 7 0 4 選択ボタン

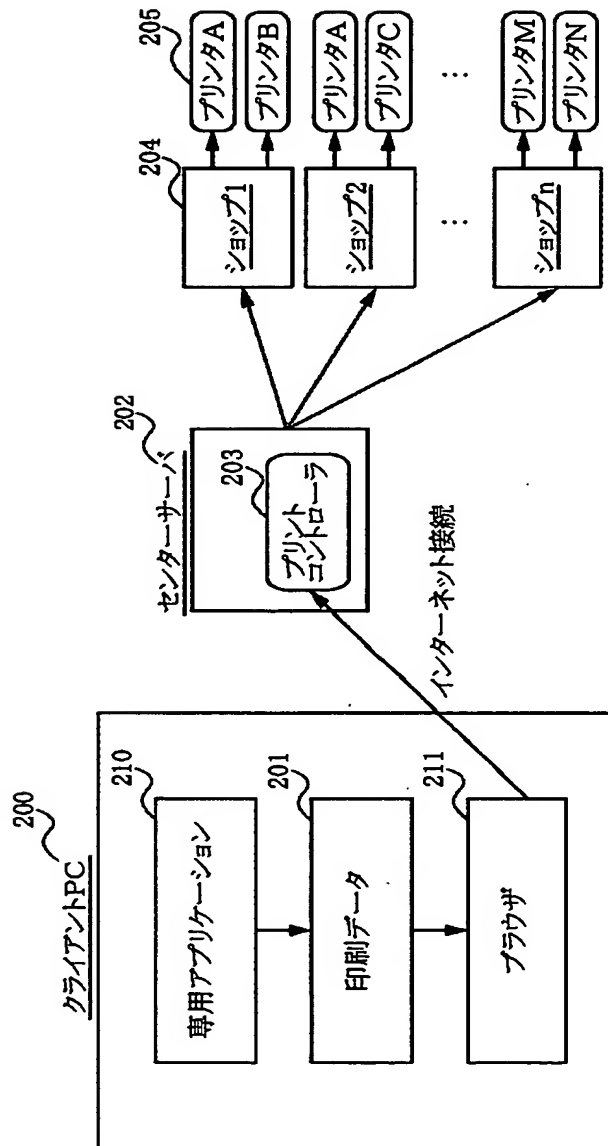
- 801 ショップ名情報
- 802 ショップID情報
- 803 バージョン情報
- 804 ショップ情報
- 805 プリンタリスト情報
- 806 用紙サイズリスト情報
- 807 プリンタオプション情報、パラメータ情報
- 1001 ショップ選択ページ
- 1002 ユーザ名、ユーザID表示エリア
- 1003 ショップ名表示エリア
- 1004 ショップ名表示エリア
- 1005 ショップ名表示エリア
- 1010 印刷オーダ決定ページ
- 1011 印刷オーダ表示エリア
- 1012 印刷オーダ表示エリア
- 1013 注文ボタン
- 1014 キャンセルボタン
- 1015 プレビューボタン
- 1401 使用条件入力ページ
- 1402～1406 使用条件
- 1407 ダウンロードボタン
- 1408 キャンセルボタン

【書類名】 図面

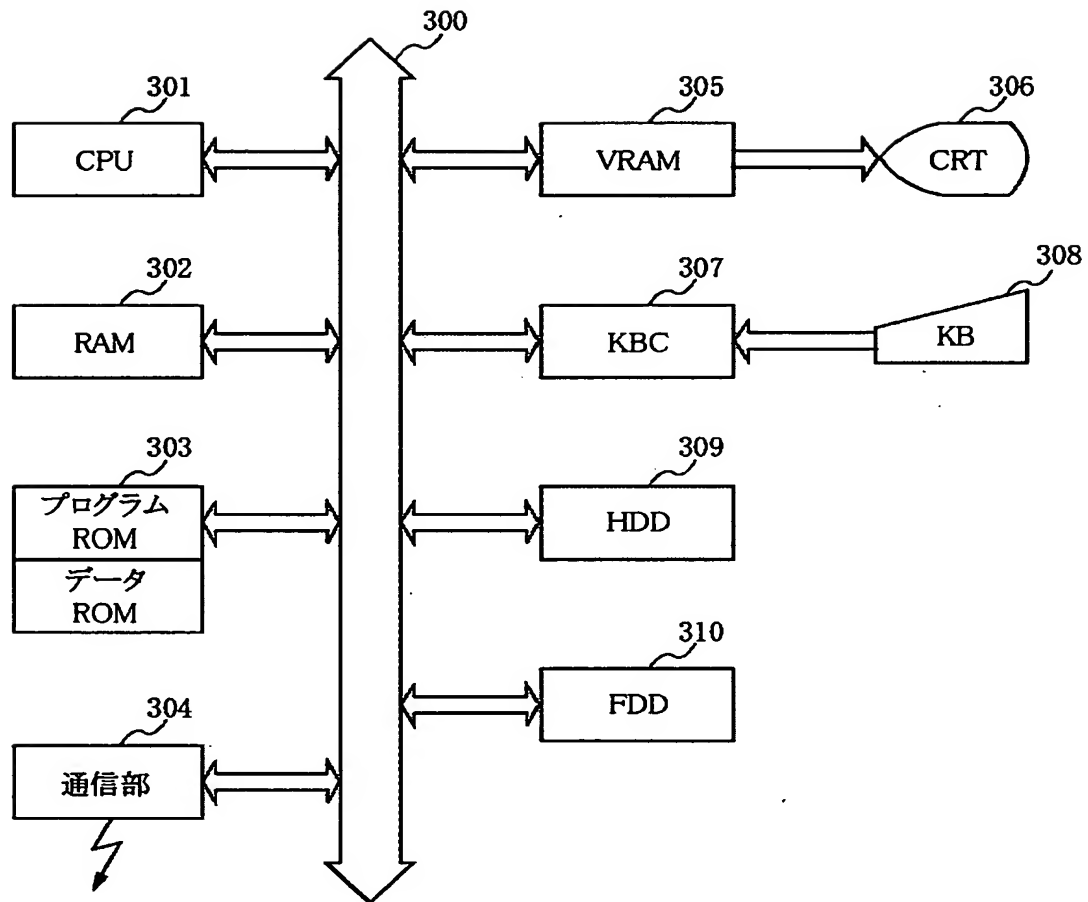
【図1】



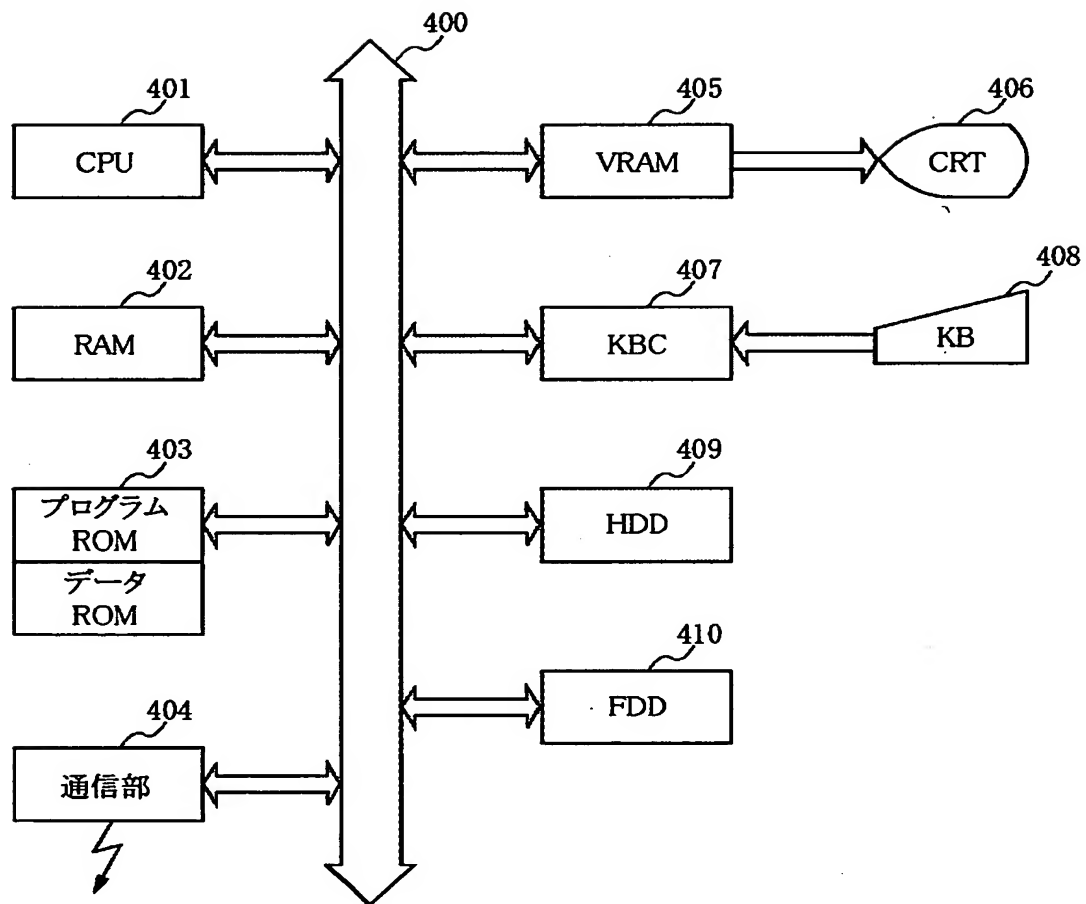
【図2】



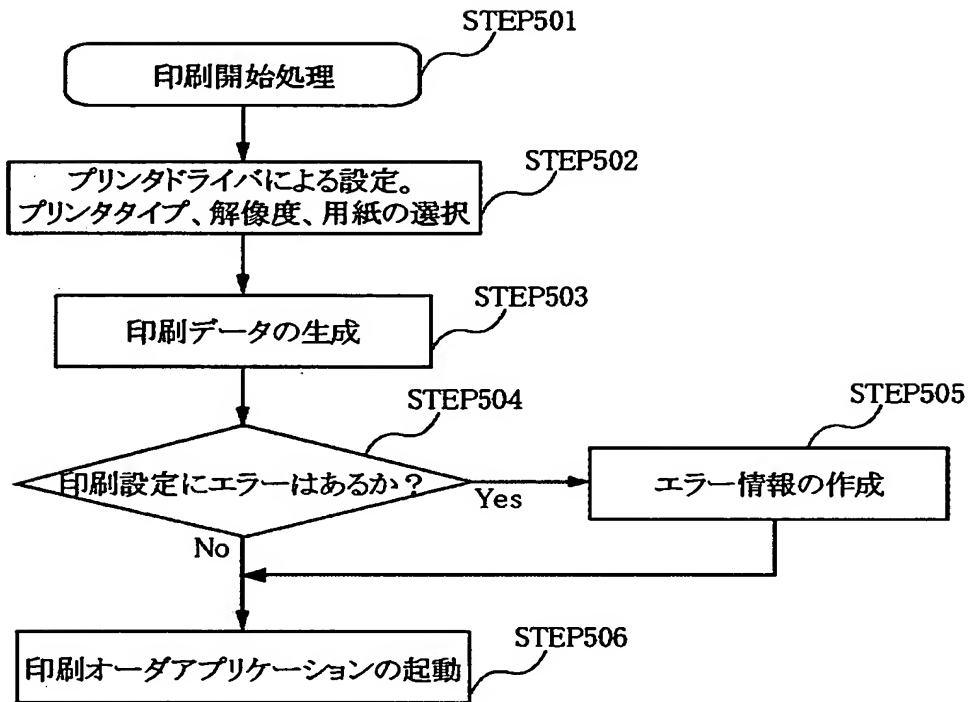
【図 3】



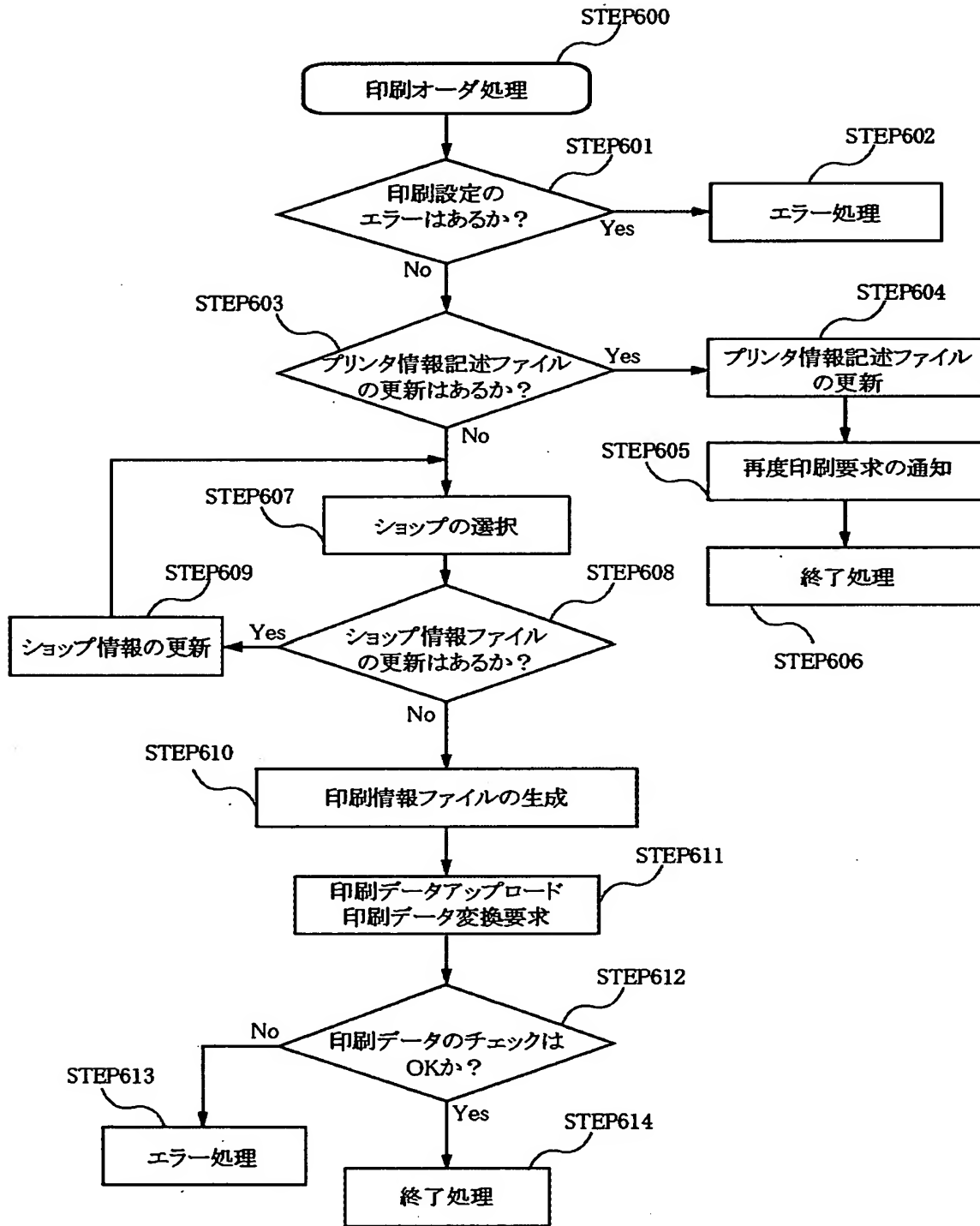
【図 4】



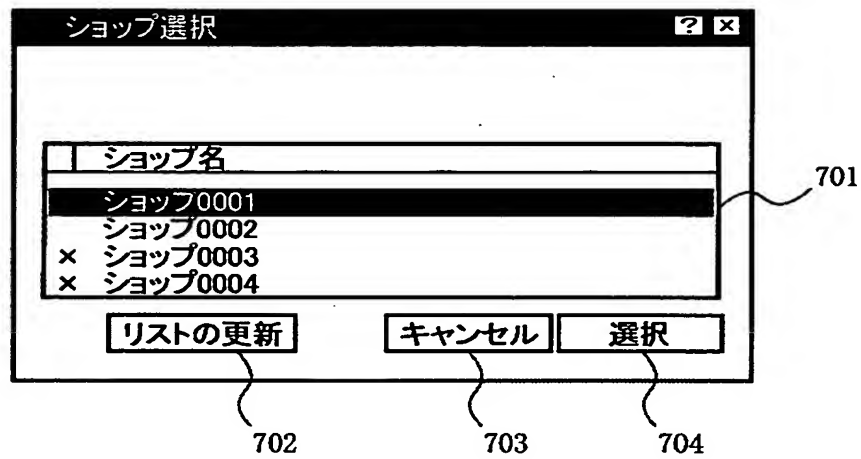
【図 5】



【図 6】



【図 7】

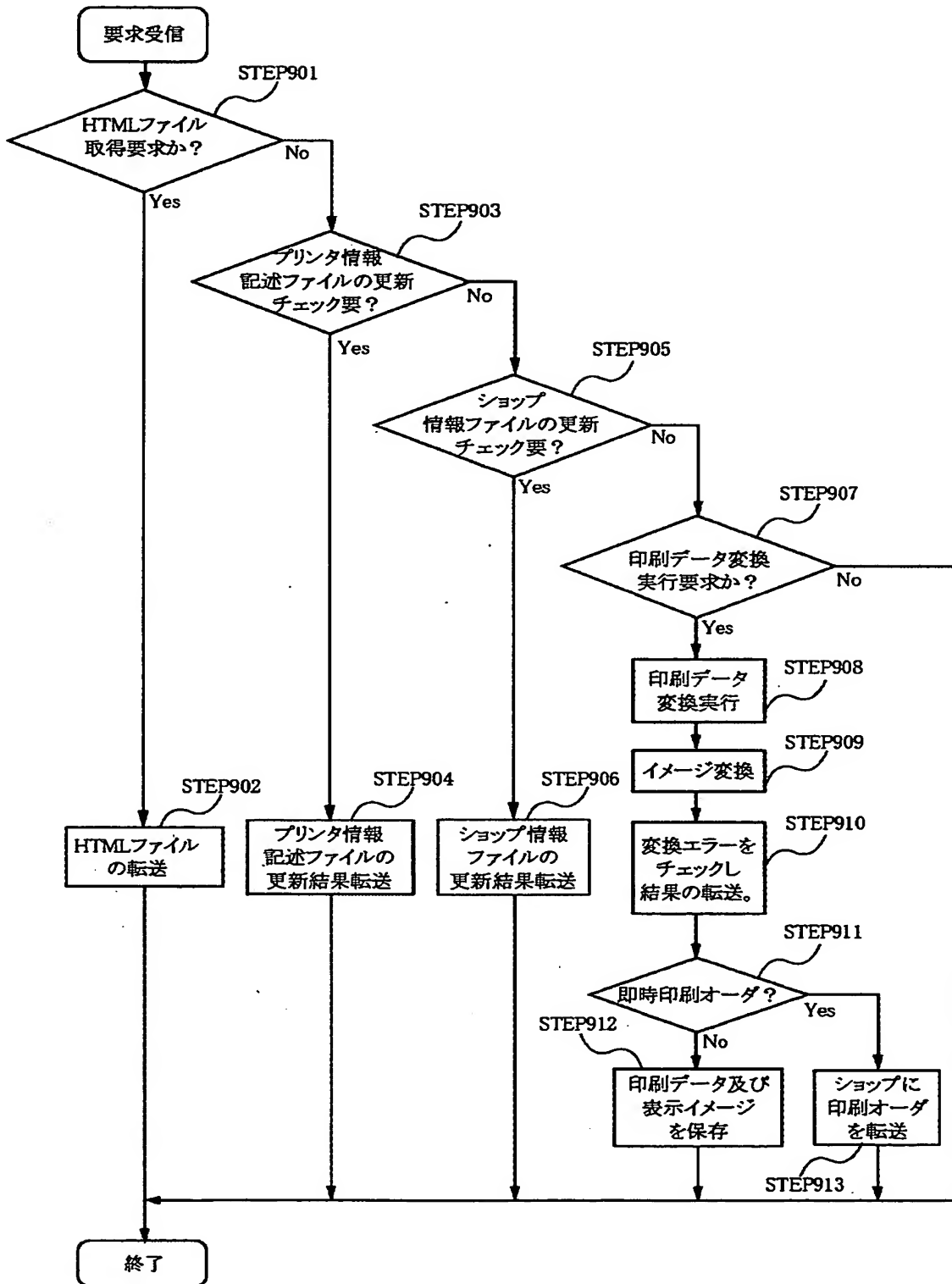


【図 8】

ショップ情報ファイルの構成

ショップ名	801
ショップID	802
バージョン情報	803
ショップ情報	804
プリンタリスト	805
用紙サイズリスト	806
プリンタオプション パラメータ情報	807

【図 9】



【図10】

ショップ選択ページ

ウェブブラウザ

URL:

ユーザー名: 東京太郎 (ID:1000)

店舗: ショップ1

ショップ2

ショップ3

印刷オーダー決定ページ

ウェブブラウザ

URL:

ユーザー名: 東京太郎 (ID:1000)

店舗: ショップ2

☒

申込み番号: 2314
文書名: レポート1
ページ数: 4
用紙サイズ: A4

☐

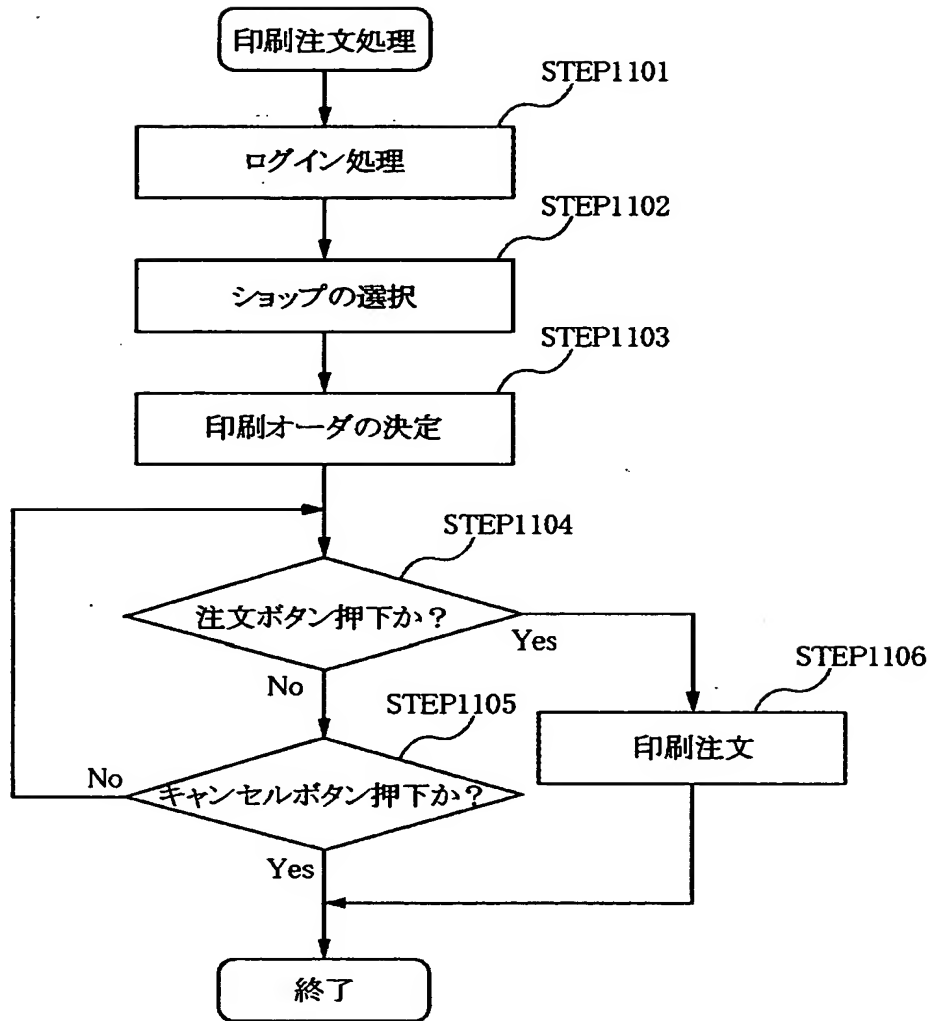
申込み番号: 5933
文書名: ブロック図
ページ数: 1
用紙サイズ: A4

プレビュー

注文

キャンセル

【図 11】



【図 1 2】

印刷オーダーの対応テーブル

ユーザID	ショップID	オーダーID	印刷オーダーパス	表示イメージパス
1000	2000	4534	C:¥1000¥2000¥4534.dat	C:¥1000¥2000¥4534.bmp
1000	2000	7654	C:¥1000¥2000¥7654.dat	C:¥1000¥2000¥7654.bmp
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

【図 13】

The image shows a screenshot of a web application titled "印刷オーダーアプリケーション" (Printing Order Application). The interface includes the following elements:

- 1301**: Points to the title bar of the application window.
- 1302**: Points to the text "ユーザ名: 東京太郎(ID:1000)".
- 1303**: Points to the text "店舗: ショップ 0001".
- 1304**: Points to the text "印刷オーダー: 年賀状 01".
- 1305**: Points to a button labeled "プロパティ" (Properties).
- 1306**: Points to a button labeled "即時注文" (Order Immediately).
- 1307**: Points to a button labeled "アップロード" (Upload).
- 1308**: Points to a button labeled "プレビュー" (Preview).
- 1309**: Points to a button labeled "キャンセル" (Cancel).

【図 14】

1401

ウェブブラウザ

URL: ☐

ユーザ名 : 東京太郎 (ID:1000)

使用条件 : 用紙サイズ

☒ A4 ☒ A3 ☐ ハガキ
☐ B5 ☐ B4 ☐ ユーザ定義

}

1402

メディアタイプ

☒ 普通紙 ☐ フォトP ☐ 光沢紙
☐ Tシャツ転写 ☐ OHP

}

1403

※ ページレイアウト

☒ Nup ☐ 製本印刷
☐ ポスター印刷 ☐ 両面印刷

}

1404

※ フィニッシング

☐ ステープル ☒ サドルステッチ

~

1405

地域指定 ~

1407

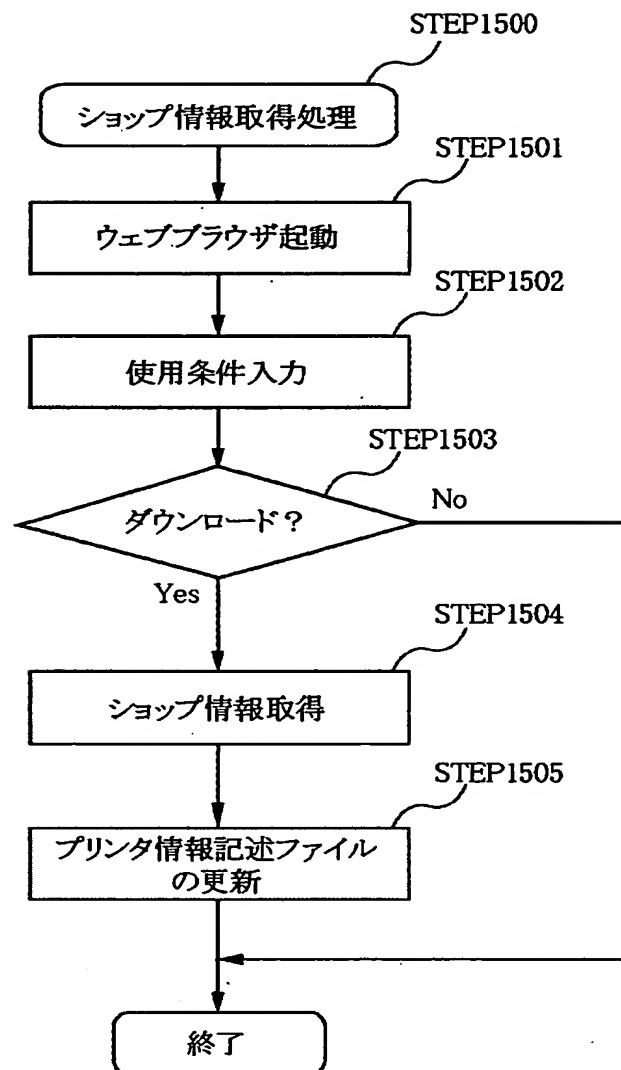
1408

ダウンロード

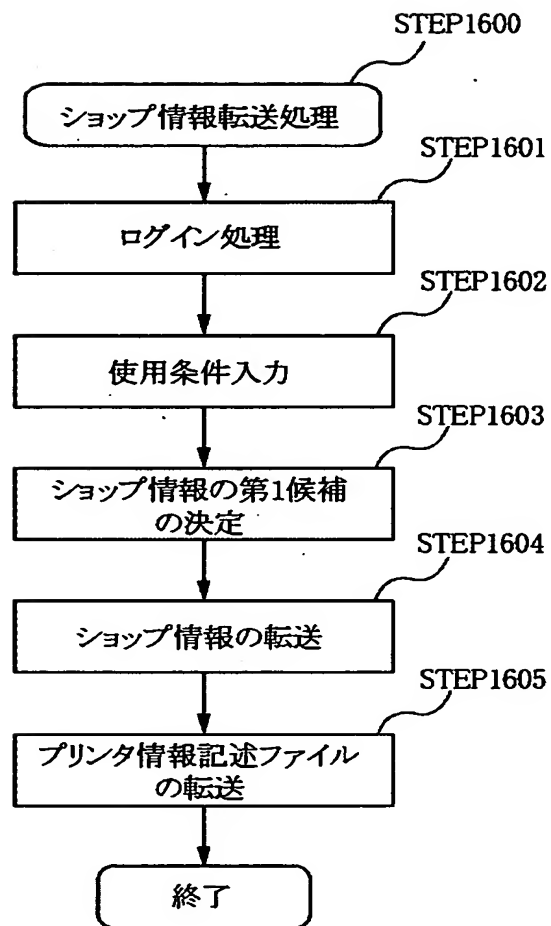
キャンセル

※ この項目は、オーダーで必ず使用する機能のみチェックして下さい。

【図15】



【図 1 6】



【図 1 7】

FD/CD ROM等の記憶媒体	
ディレクトリ情報	
第1のデータ処理プログラム 図5に示すフローチャートのステップに対応する プログラムコード群	
第2のデータ処理プログラム 図6に示すフローチャートのステップに対応する プログラムコード群	
第3のデータ処理プログラム 図15に示すフローチャートのステップに対応する プログラムコード群	
第4のデータ処理プログラム 図9に示すフローチャートのステップに対応する プログラムコード群	
第5のデータ処理プログラム 図11に示すフローチャートのステップに対応する プログラムコード群	
第6のデータ処理プログラム 図16に示すフローチャートのステップに対応する プログラムコード群	
記憶媒体のメモリマップ	

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 インターネットを介して印刷サービスを受ける場合に、印刷オーダーをセンターサーバにストックさせておき、ユーザがまとめて印刷依頼する仕組みを提供することを課題とする。

【解決手段】 クライアント 1 0 0 で、印刷オーダーをセンターサーバ 1 2 0 に送信する場合に、印刷オーダーがセンターサーバ 1 2 0 に送信されて印刷処理されずに管理させるアップロード指示を入力させ、センターサーバ 1 2 0 にインターネットを介して該印刷オーダーをアップロードし、その後、アップロードされている印刷オーダーから、ユーザにより指定された 1 つ以上の印刷注文すべき印刷オーダーの印刷注文要求をセンターサーバに送信する手段とを備える。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000001007]

1. 変更年月日 1990年 8月30日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都大田区下丸子3丁目30番2号
氏 名 キヤノン株式会社